平成25年度

原子力発電所周辺 環境放射能測定結果

東京電力株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 福島第二原子力発電所

測 定 結 果 の 概 要

平成25年度に東京電力株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所が実施 した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、福島第一原子力 発電所の事故の影響により、高い空間線量率や、環境試料からの高濃度のセシウム-137等 の人工放射性核種が観測された。

1. 空間放射線

(1)空間線量率

福島第一原子力発電所が8地点及び福島第二原子力発電所が7地点でモニタリングポスト(電離箱検出器またはNaIシンチレーション検出器)により発電所敷地境界付近の空間線量率を常時測定した。

各測定地点の年間平均値の範囲は $0.309 \, \mu$ G y / h (福島第二原子力発電所南側のM P 7)から、 $5.525 \, \mu$ G y / h (福島第一原子力発電所北西側のM P 3)であり、最大値の範囲は $0.365 \, \mu$ G y / h (福島第二原子力発電所南側のM P 7)から、 $6.665 \, \mu$ G y / h (福島第一原子力発電所北西側のM P 3)であり、共に全ての地点で事故前の過去の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、各地点の測定値は、日数の経過とともに減少傾向にある。(平成 24 年度の年間 平均値の範囲は $0.413\,\mu$ G y / h \sim $7.854\,\mu$ G y / h)

(2) 空間積算線量

福島第一原子力発電所が21地点及び福島第二原子力発電所が18地点で蛍光ガラス線量計により発電所敷地境界付近及び発電所周辺の近隣町の空間積算線量を測定した。

年間相当値は 1.86m G y (福島第一原子力発電所北側の浪江町北棚潮総合集会所)から、181.52m G y (福島第一原子力発電所西側の大熊町夫沢中央台)であり、全ての地点で事故前の過去の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、期の経過とともに減少傾向にあった。(平成 24 年度の年間相当値の範囲は 2.58m G y ~300m G y)

2. 環境試料

(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

福島第二原子力発電所がダストモニタにより発電所の南北敷地境界付近の2地点(MP1及びMP7)で全アルファ放射能及び全ベータ放射能を連続測定した。

全アルファ放射能の年間平均値は 0.014 B q / m3 (MP1) から、0.016 B q / m3 (MP7)、最大値は 0.092 B q / m3 (MP1) から、0.10 B q / m3 (MP7) であり、共に事故前の過去の測定値の範囲内であった。

全ベータ放射能の年間平均値は $0.030\,\mathrm{B}\,\mathrm{q/m3}$ (MP1) から、 $0.031\,\mathrm{B}\,\mathrm{q/m3}$ (MP7)、最大値は 2 地点共に $0.14\,\mathrm{B}\,\mathrm{q/m3}$ であり、共に事故前の過去の測定値の範囲内であった。

(2) 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種及びトリチウム)

大気浮遊じん、陸土、海水、海底沈積物、指標植物(松葉)の中から、福島第一原子力発電所が60試料、福島第二原子力発電所が55試料について、核種分析(ガンマ線放出核種とトリチウム)の測定を実施した。

福島第二原子力発電所の大気浮遊じんの一部及び、海水の一部を除く、全ての試料から震災前の過去の測定値の範囲を大きく上回るセシウムー137 及びセシウムー134 が検出された。

また、福島第一原子力発電所の海水の一部から事故前の過去の測定値の範囲を上回るトリチウムが検出された。

(3) 環境試料中の核種濃度 (ストロンチウム-89,90、プルトニウム-238,239+240、アメリシウム-241、キュリウム-244)

福島第一原子力発電所が陸土4試料、海水3試料、海底沈積物2試料、福島第二原子力発電所が陸土4試料、海水3試料、海底沈積物2試料について、ストロンチウム・プルトニウム・アメリシウム・キュリウムの測定を実施した。

福島第二原子力発電所の海底沈積物を除く全ての試料から、ストロンチウム-90 が検出され事故前の過去の測定値の範囲を上回った。

なお、ストロンチウム-89は全ての試料において検出されなかった。

また、プルトニウム・アメリシウム・キュリウムについては、プルトニウム-239 +240 およびアメリシウム-241 は陸土8 試料の全てで検出された。

プルトニウム-238 およびキュリウム-244 は陸土の1地点(福島第一原子力発電所敷地内)で検出され、その他の7地点からは検出されなかった。

これら検出された人工放射性核種においては、福島第一原子力発電所の事故の影響と思われる。

以上

この報告書は、平成26年9月9日に開催された「環境モニタリング評価部会」において、平成25年度の測定結果について報告し、検討されたものをとりまとめたものです。

目 次

第]	Ĺ	東京電	力(株	(1) 福	晶	第	_ ,	原-	子;	力	発	電	所	測	定	分	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
1 -	- 1	測定項	頁目・		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
1 -	- 1	-1	空間放	付射網	泉																											
		(1)	空間]線量	臺率	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
		(2)	空間	積第	衤線	量	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
1 -	- 1	-2 §	環境討	料																												
		(1)	環境	試料	中	0)	核	種	農	度	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
1 -	- 2	測定	方法•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		3
1 -	- 3	測定網	吉果・		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		4
1 -	- 3	-1	空間が	付射	泉																											
		(1)	空間]線量	臺率	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		4
		(2)	空間	積算	衤線	量	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		8
1 -	- 3	-2 §	環境討	料																												
		(1)	大気	泛浮边	生じ	h	<i>O</i>	全`	ア	ル	フ	ア	及	び	全	べ	_	タ	放	射	能	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	0
			環境																													
			環境																													
			環境																													
			環境																													
			環境																													
1 -	- 4	原子																														
		-1													_																	
		(1)	空間	線量	皇率	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	3
		(2)	空間	積第	衤線	量	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	4
1 -	- 4	-2 F	環境討	料																											1	5
		(1)	大気	泛浮边	をじ	h	<i>O</i>	全`	ア	ル	フ	ア	及	び	全	べ	_	タ	放	射	能	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5
			大気																													
			環境																												1	7
		, ,	.,.,																													
第 2	2	東京電	力(株	() 福	島	第	<u> </u>	原-	子:	力	発	電	所	測	定	分		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	8
2 -	- 1	測定項								•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	8
		-1																														
						•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	8
		(2)	空間空間	積第	氯線	量	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	8
2 -	- 1	-2 F																														
					中	0)	核	種	濃	吏	•	•	•					•	•		•			•			•				1	8
2 -	- 2	(1) 測定 測定編 測定編	方法•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	1
2 -	- 3	測定組	吉果・			•	•		•		•	•	•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	2
		3-1																													_	_
_	,	_			•	•	•				•	•	•		•			•	•		•	•	•	•				•		•	2	2
		(2)	空間 空間	精質	- · [線	量	•				•	•	•					•	•		•	•	•	•				•		•	2	5
		(2)	空間	積質	氯線	量	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		• 2

2 - 3 -	- 2	環境試	料																										
	(1)	大気	浮遊	じん	しの	全	アノ	レフ	ファ	及	び	全	べ	_	タ	放	射	能	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	7
	(2)	環境	試料	中の)核	種	濃月	吏	(カ	ン	7	線	放	出;	核	種	及	び	\vdash	IJ	チ	ウ	ム))	•	•	•	2	9
	(3)	環境	試料	中の)放	射	性	スト	、口	ン	チ	ウ	ム	濃	度	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	0
	(4)	環境	試料	中の	つプ	シル	1	ニウ	7 1	放	射	能	濃	度	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	O
	(5)	環境	試料	中の	つア	メ	リミ	ンけ	7 1	放	射	能	濃	度	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	1
	(6)	環境	試料	中の)キ	ユ	IJŢ	ウノ	,放	射	能	濃	度	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	1
2 - 4	原子力]発電	所周	辺環	環境	放	射飼		』定	値	<u> </u>	覧	表	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	3	2
2 - 4 -	- 1 空	E間放	射線	:																									
	(1)	空間	線量	率•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	2
	(2)	空間	積算	線量	₫•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	3
2 - 4 -	- 2	環境試	料																										
	(1)	大気	浮遊	じん	しの	全	アノ	レフ	ファ	及	び	全	べ	_	タ	放	射	能	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	4
	(2)	大気	浮遊	じん	しの	核	種》	農馬	F.	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	5
	(3)	環境	試料	中の)核	種	濃月	变•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	6
第 3 参	考資料	 • •				•			•					•	•	•	•			•	•	•				•	•	3	7
3 - 1	原子力]発電	所の	運転	云状	況	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	8
	(1)	福島	県の	原子	力	発'	電視	听一	- 覧	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•		•	•	•	•	3	8
		設備									•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	8
	(3)	運転	状況			•	•			•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3	9
		放射						び液	复体	廃	棄	物	0)	放	Ш	(T)	状	況	•	•	•				•	•	•	4	1
3 - 2	試料採									-				-			-				•				•	•	•	4	6
		東京																							•	•		4	
	ア		境試							•															•	•	•	4	6
	イ	' 気	象測	 定約	吉果	•	•			•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	7
	(2)	東京	電力	(杉	夫)	福	島賃	第二	_原	子	力	発	電	所	測	定	分	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	8
	ア	プ環	境試	料•		•	•		•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	•								
	1	' 気	象測	 定約	井	•					•	•							•	•	•				•			4	9
3 - 3	環境討	代料測	定日	• •	•	•						•							•	•	•			•	•	•	•	5	0
3 - 3 -	- 1 東	京電	力(力((株)	福	島	第-	一原	[子	カ	発	雷	所	測	定	分			•	•	•				•			5	0
3 - 3 -	- 2 東	京電	カ ((株)	福	島	第_	二原	[子	·力	発	雷	所	測	定	分			•	•	•				•			5	0
3 - 4																													
3 - 4 -																													
3 - 4 -																													
3 - 5																													

第1 東京電力(株)福島第一原子力発電所測定分

1-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図1-1に示す。

1-1-1 空間放射線

1-1-1-(1) 空間線量率

Ī	測定地点		測定	頻度	実 施 機 関
	発 電 所 敷 地 境 界 付 近	8地点	連	続	東京電力(株) 福島第一原子力発電所

1-1-1-(2) 空間積算線量

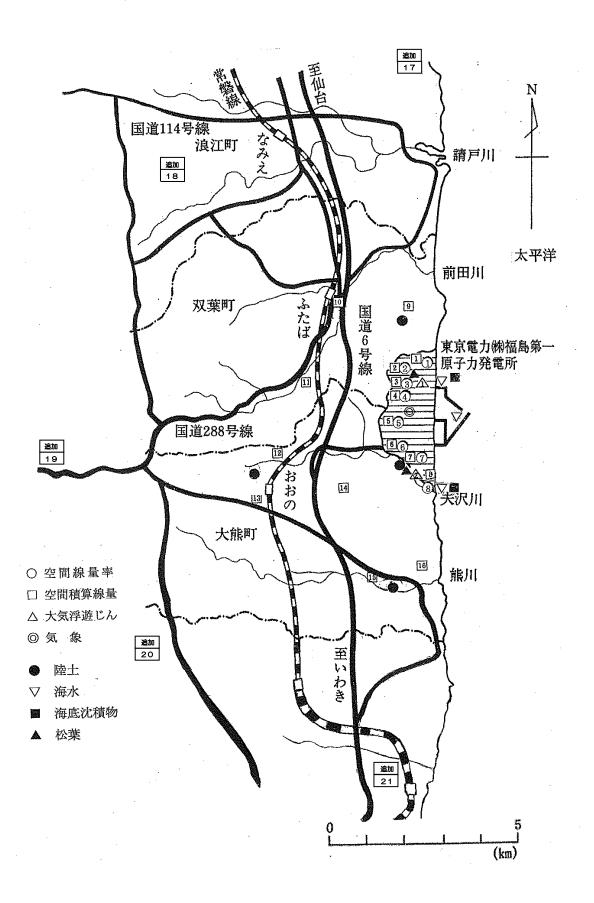
	707-2		
測 定 地 点		測定頻度	実 施 機 関
発電所敷地境界付近	8地点	3か月積算	東京電力(株)
発 電 所 敷 地 外	13地点	♂ //⁴ //↑ (貝异	福島第一原子力発電所

1-1-2 環境試料

1-1-2-(1) 環境試料中の核種濃度

			· · /		20 H-64.																		
区	分	名	試料名	(部/	位)	,,,	採	取	地	点	名		採取頻度	採取量		測	定	項	目	実	施	機	関
大気浴	孚遊し	ごん	大 気 湾(地表)	遊 上約 3	じん 3 m)	発 ′	電月	斤敷	地	境界	付	近	12回/年	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガン	/ マ糸	泉放	出核	種 濃 度				
						発	電	所	敷	地		内	2回/年	1 k g	ガン	/ マ糸	泉放	出核	種 濃 度				
D==			陸		土	大	熊	町	下 下	野		がみ 上			スト	ロン	チウ	ム-89	9, 90				
陸		土	陸 (表土,	0~	5cm)	大	熊		熊			がわ 	1 🖂 /左	0 51	プル	トニ	ウム	-238,	239+240				
							葉		おり			が上が川や山	1回/年	0.5 kg	アメ	リシ	ウム	-241					
															キュ	リウ	ム-2	44			京電	力(柞	朱)
海		→ l~	海(書		水	発発発	電電	那	í j	取 放放	水		4回/年	20	ガン	マイ	泉放	出核	種 濃 度	福原発	島	第 子 重	一力所
伊		小	(表	面	水)	発発	電電	所	半北	放放	水水	П		1 0	<u>۲</u>	IJ =	£	ウ <i>ム</i>	、濃度				
													1回/年	800	スト	ロン	チウ	ム-89	9, 90				
海底	沈	積 物	海 底 (海砂又	沈った	積物(底土)	発発	電雷	所所	南北	放放	水水水	ПП	4回/年	1 k g	ガン	マイ	泉放	出核	種 濃 度				
				10011111	· /=-N /	,,,	-	121	-10	14.^	,,,		1回/年	1 k g	スト	ロン	チウ	ム-89	9, 90				
指相	票柜	直 物	松 (葉		M 環	P 境	管	- 理			近近	4回/年	2 0 g	ガン	/ マ糸	泉放	出核	種濃度				

福島第一原子力発電所 環境モニタリング地点図



1-2 測定方法

	測	定項	目		測	定	装	置	測 定 方 法
									検 出 器:アルゴンガス封入式球形電離箱
	空	間組	泉量	率	モニゟ	マリン	ノグ	ポスト	(高純度アルゴンガス4気圧140)
空									測定位置: 地表上約1.6m
月日									校正線源:Ra-226
間									測 定 法:文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量
放									測定法」(平成14年制定)
射	空			間	蛍 光 :	ガラ	スド	線量計	・検 出 器:蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1
線		算	線						測 定 器: 旭テクノグラス FGD-202
		21	,,,,,						測定位置:地表上約1m
									校正線源: Cs-137
									測 定 法:文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線
									スペクトロメトリー」 (平成4年改訂)
									大気浮遊じんは1カ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。
					Ge 半	導 体	検	出装置	陸土・海底沈積物・指標植物(松葉)は,生試料により測定。
									海水は、直接20マリネリ容器に入れ測定。
					٠			· .1. · . 1	海水のトリチウムは蒸留後測定。
								ウンド	測定器:
					検	出出	ジー 装		(阅 た 奋・ (環境管理棟)Ge半導体検出器(ORTEC GEM28-S型 他2台)
	核	種	濃	度	1天	ш	1)		波高分析器 (SEIKO EG&G 7600シリーズ(4096ch) 3台)
									ローハ゛ックク゛ラウント゛液体シンチレーション検出装置
									(Aloka LSC-LB5B)
									(5/6ホットラボ) Ge半導体検出器 (ORTEC GEM15型 他4台)
									波高分析器 (SEIKO EG&G 7600シリーズ(4096ch) 3台)
環									波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 2台)
垛									(化学分析棟) Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型 他9台)
境									波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 10台)
弒									ローハ゛ックク゛ラウント゛液体シンチレーション検出装置
料									(Aloka LSC-LB7) 測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」
117									のうちイオン交換法(平成15年改訂)
									測 定 器: Aloka LBC-4202B
			F ウム:		Ц. /	ック	グラ	ウンド	校正線源: Sr-89, 90
	濃	,	,	度	ガスラ	7 口 -	一計	数装置	測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」
									のうち発煙硝酸法(平成15年改訂)
									測 定 器: Aloka LBC-4302B 第三者機関 ((株) 化研) にて分析
			.a. s	06:					第三名機関 ((株) 化研) に (分析 測 定 法:文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」
			ウムー		5 . 17	S . M.	77- II	- 1A PF	0 2 to 1 12 2 to 1/2 (Ti Dott 7/2)
			+240		シリコ	ン半	導 体	x 検 出 器	測 定 器: ORTEC Alpha Duo
	濃			度					第三者機関 ((株) 化研) にて分析
	マコ	11 27	Н	0.41					測 定 法:文部科学省編「放射性アメリシウム分析法」
			ウムー		シリコ	ン半	導体	×検出器	
	濃			度		-			測 定 器:ORTEC Alpha Duo
									第三者機関((株)化研)にて分析

1-3 測定結果

1-3-1 空間放射線

1-3-1-(1) 空間線量率

今年度の測定結果を表1.1に示す。

各測定地点の年間平均値は2,395~5,525nGy/h,最小値は1,450~2,574nGy/h,最大値は

3,011~6,665nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を大きく上回っていた。

なお、各地点における測定値は、日数の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図1.2に示す。

表1. 1 空間線量率の測定結果(年間平均値及び最小値,最大値)

(単位:nGy/h)

		今	午度測定	値		過去の測定	定値の範囲	
No.	測定地点名	平均値	最小値	最大値	事故	女後	事故	汝前
		十均恒	取小胆	取八胆	平均値	最大値	平均値	最大値
1	MP - 1	2, 708	1,639	3, 033	$3,479 \sim 9,297$	4, 073 ∼ 13, 638	37 ∼ 41	70 ~ 152
2	MP-2	4,825	2, 339	5, 574	6, 309 ~ 33, 117	$7,949 \sim 43,104$	40 ~ 43	70 ~ 188
3	MP - 3	5, 525	2, 233	6, 665	$7,458 \sim 32,250$	$10,175 \sim 52,907$	37 ∼ 40	64 ~ 171
4	MP-4	4, 955	2, 574	5, 932	7,083 ~ 31,041	$9,979 \sim 53,553$	37 ∼ 41	62 ~ 167
5	MP - 5	5, 207	2, 156	6, 288	$7,148 \sim 55,192$	9, 170 ~ 114, 011	32 ~ 35	64 ~ 143
6	MP - 6	2, 395	1,450	3, 011	$3,913 \sim 91,423$	$5,622 \sim 171,333$	36 ∼ 38	58 ~ 120
7	MP - 7	3, 145	1,886	5, 567	7,854 ~ 204,134	$10,334 \sim 327,467$	39 ∼ 43	62 ~ 151
8	MP - 8	3, 162	2, 225	3, 879	$7,453 \sim 177,819$	57, 403 ~ 252, 661	39 ∼ 44	66 ~ 168

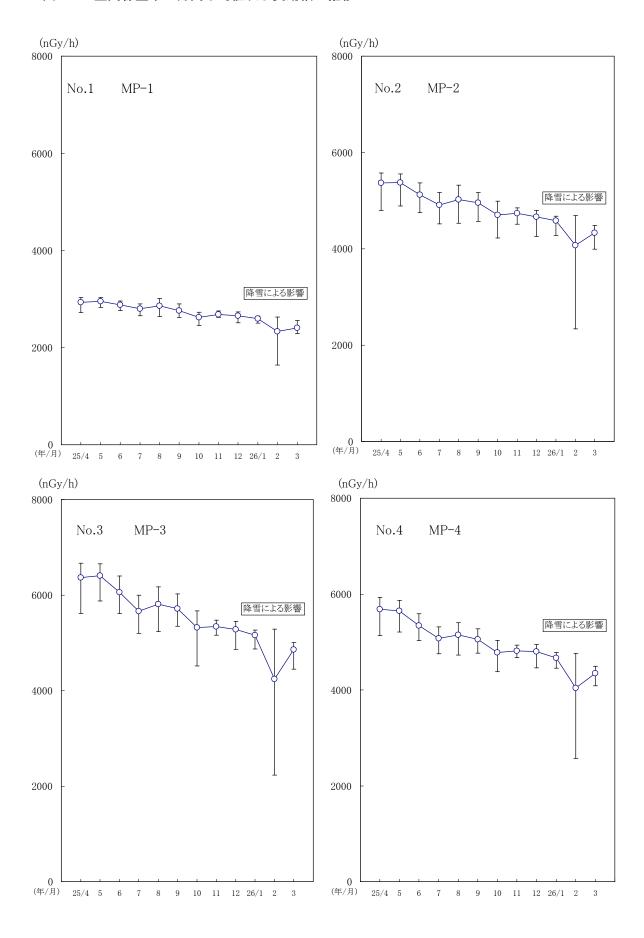
- (注) 1. 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。
 - 2. 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

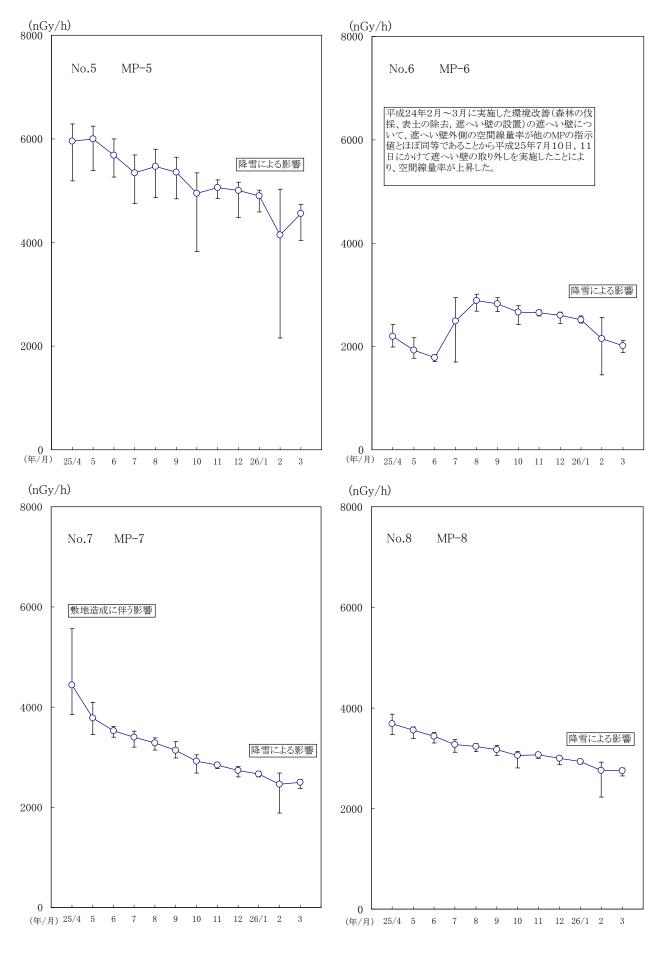
事故前:温度補償型検出器への更新後の年度以降の期間であり

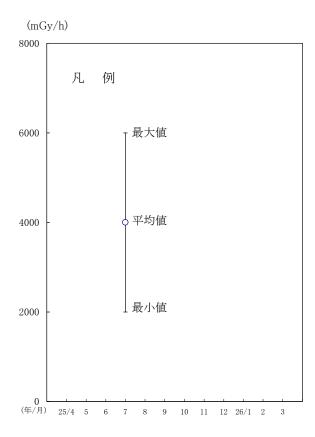
昭和61年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日時点)まで。

事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。

図1.2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







1-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果(年間相当値*1)を表1.2に示す。

今年度の測定値は、1.86mGy (浪江町北棚潮総合集会所) から181.52mGy (大熊町中央台) であった。

今年度の測定値は、事故前の測定値を大きく上回っていた。

なお, 四半期毎の各地点の測定値は, 期の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果(90日換算値)の推移を図1.3に示す。

表1.2 空間積算線量の測定結果(年間相当値)

(単位:mGy)

*3		測定地。	占夕		今年度測定値			過去の測	則定値*2	\ 1-1-	L: MGy)
No.		侧足地,	\\ 		7 干及側足旭	3	事故後	ξ		事故前	
1	M	P	_	1	16. 04	14. 11	~	32.06	0.47	~	0.48
2	M	Р	_	2	29. 74	41.81	~	130. 11	0. 48	~	0.49
3	M	Р	_	3	36. 86	51. 98	~	100. 21	0. 47	~	0.48
4	М	Р	_	4	20.00	34. 04	\sim	66. 98	0.48	~	0.49
5	M	Р	_	5	35. 82	53. 52	\sim	142.74	0.42	\sim	0.44
6	М	Р	_	6	29. 15	91. 15	\sim	260. 55	0.47	~	0.48
7	М	Р	_	7	128. 39	285. 50	\sim	678. 87	0.51	~	0.52
8	М	Р	_	8	179.86	300. 10	\sim	662.66	0.47	~	0.48
9	双葉	打郡 山	堂	。 グ 上	16. 52	12. 91	\sim	27. 95	0.47	\sim	0.48
10	双葉	于 長	^{つか} お 塚 見	と、大	11. 17	16. 10	~	23. 56	0.47	~	0.48
11	双葉	む サード は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	西西	ごう うち 郷 内	24. 88	32. 74	~	54. 20	0. 47	~	0.48
12	大 熊 町	打 夫 ぎた 次	ちゅう	おう だい	181. 52	150.62	~	422. 53	0. 52	~	0.56
13	大 熊	町	役	場	36. 24	35. 03	~	102. 41	0.45	~	0.47
14	大 熊 町	可ふ 入	野東力	ず和人	115. 62	85. 76	~	236. 86	0.50	~	0.52
15	大 熊 🏗	打熊 川	ァ みどり 緑	が おか 丘	102. 33	86. 43	~	217. 96	0.47	~	0.48
16	大 熊 町	すれ がれ がれ	人	東 がわ 川	75. 06	59. 94	~	160. 03	0. 51	~	0.52
17	浪江	打 北 棚 塩	おそうごう 会総合:	集会所	1.86		_			-	
18	浪 江 🏻	町川 添	なか うえ	ノ 原	8. 10		_			_	
19	大 熊 🏗	打野 神	湯	の 神	8. 04		-			_	
20	富岡田	打新 褔	島変	電影	9. 47		_			_	
21	富岡	す 東 京	でんりょく に電力 西	Little りょう 「原寮	8. 44		-			_	

⁽注) *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算して求めた。

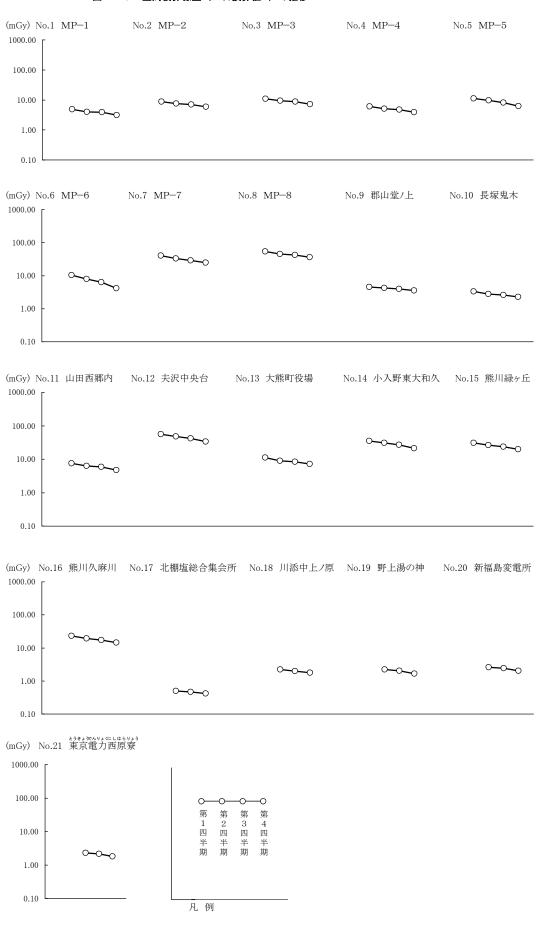
事故前:平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため,平成15年度から平成22年度第3四半期まで。

事故後:平成22年度第4四半期から平成24年度まで。

*3 No. 17~No. 21地点は、平成25年度第2四半期から測定を開始した。

^{*2 「}過去の測定値の範囲」は,

図1.3 空間積算線量 (90日換算値*1) の推移



(注) *1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。 *2 No.17~21は第2四半期より測定を開始した。

1-3-2 環境試料

1-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

各測定地点の全アルファ放射能及び全ベータ放射能は,東日本大震災及び原子力災害の影響により 全て欠測となった。

1-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種及びトリチウム)

今年度の測定結果を表1.3,1.4に示す。

大気浮遊じん、陸土、海水、海底沈積物、松葉から、事故前の過去の測定値の範囲を大きく上回るセシウム-137及びセシウム-134等の人工放射性核種が検出された。

また、海水のトリチウムについても、事故前の過去の測定値の範囲を大きく上回り検出された。

表1.3 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試 料 名	今年度	単位	核種	今 年	度測	学店	過去の測定	官値の範囲
武 村 右	試料数	平 征	4次7里	7 +	*)支侧	足胆	事故後	事故前
大気浮遊じん	24	mBq/m³	セシウムー134	4.0	\sim	88	$1.7 \sim 71$	ND
人気存近しん	24	mbq/m	セシウムー137	8.2	\sim	200	2.6 ~ 130	ND
陸 土	8	Bq/kg湿	セシウムー134	1,700	\sim	330,000	1,400 ~ 170,000	ND
	0	DQ/ Kg和k	セシウムー137	3, 700	\sim	680,000	2,600 ~ 260,000	2.4 ~ 28
海水	12	Bq∕ℓ	セシウムー134	0. 15	\sim	7.0	ND \sim 45	ND
70	12	БЧ/ Е	セシウムー137	0.42	\sim	20	ND \sim 72	ND \sim 0.003
			セシウムー134	110	\sim	270	200 ~ 1,200	ND
		Bq/kg湿	セシウムー137	210	\sim	570	400 ~ 1,800	ND \sim 1.2
		Dd∖ K84m	マンカ`ソー54		ND		ND \sim 5.0	ND
海底沈積物	8		コハ゛ルト-60		ND		ND \sim 3.4	ND
(世)区(儿)負化)	0		セシウムー134	150	\sim	330	200 ~ 1,200	ND
		Bq/kg乾	セシウムー137	350	\sim	810	400 ~ 1,800	ND \sim 1.2
		DQ/ Kg平Z	マンカ゛ソー54		ND		ND \sim 5.0	ND
			コハ゛ルトー60		ND		ND \sim 3.4	ND
			セシウムー134	1300	\sim	8, 200	890 ~ 220,000	ND
松葉	8	Bq/kg生	セシウムー137	3,800	\sim	18,000	1,600 ~ 310,000	ND \sim 0.14
			銀-110m		ND		ND \sim 1,700	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

表1.4 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試	料 名	今年度	畄 位	今年度測定値	過去の測定	定値の範囲
叶人	村 石	試料数	中 江	7 干皮側足胆	事故後	事故前
海	水	12	Bq∕ℓ	ND~63	ND \sim 180	ND \sim 0.67

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。

環境試料中の放射性ストロンチウム濃度 1-3-2-(3)

今年度の測定結果を表 1. 5に示す。

陸土、海水、海底沈積物から、震災前の過去の測定値の範囲を大きく上回るストロンチウムー90 なお、ストロンチウム-89については、今年度より測定を実施した。

表 1. 5 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試	料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の測定	営値の範囲
中人	17 石	試料数	中位	1久1里	万中发例足恒	事故後	事故前
陸	+	1	Bq/kg乾	ストロンチウム-89	ND		_
座		4	DQ/ Kg平4	ストロンチウム-90	4.1~160		$0.77 \sim 2.1$
海	→ l√	9	Da / 0	ストロンチウム-89	ND		_
伊	水	ა	Bq∕ℓ	ストロンチウム-90	0.005~21		$0.001 \sim 0.003$
流広	沈積物	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-89	ND		_
伊瓜	心似似	۷	DQ/Kg早4	ストロンチウム-90	19~22		ND \sim 0.17

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは、検出限界未満。
 - 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。 事故後は欠測のため「一」。

環境試料中のプルトニウム放射能濃度 1-3-2-(4)

今年度の測定結果を表 1. 6 に示す。 陸土から、プルトニウムー 2 3 8、プルトニウムー 2 3 9 + 2 4 0 が検出された。 なお、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240については、今年度より測定を実施した。

表 1. 6 環境試料中のプルトニウム放射能濃度測定結果

Ī	試料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の	測定値
	武杆石	試料数	中世	4次1里	クート及例に他	事故後	事故前
I				プ ルトニウムー238	ND∼0.11		_
	陸土	4	Dq/ Kg #4	プ゜ルトニウム-239+ 240	0.19~0.39		_

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は,

1-3-2-(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表1.7に示す。 陸土から、アメリシウム-241が検出された。 なお、アメリシウム-241については、今年度より測定を実施した。

表 1. 7 環境試料中のアメリシウム放射能濃度測定結果

試料	81.夕.	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の	測定値
DF (1)	4 <i>1</i> 1	試料数	中江	1久1里	7 千及例足胆	事故後	事故前
陸	土	4	Bq/kg乾	アメリシウムー241	0.45~1.2	_	_

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。

1-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表1.8に示す。 陸土から、キュリウム-244が検出された。 なお、キュリウム-244については、今年度より測定を実施した。

表1.8 環境試料中のキュリウム放射能濃度測定結果

試米	以.夕	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の	測定値
叶个	17/11	試料数	半世	1久1里	つ十段例足旭	事故後	事故前
陸	土	4	Bq/kg乾	キュリウムー244	ND∼0.049	_	_

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は,

1-4 原子力発電所周辺環境放射能測定一覧表

1 — 4 — 1 空間放射線 1 — 4 — 1 — (1) 空間線量率

線量率:nGy/h 単位:

上段:平均値 中段:(最大値)

測定時間:h

下段:(最小値)

測定年月		H25	5.4	į	5	(5	,	7	;	8	!	9	1	0	1	1	1	2	H2	6.1	:	2	:	3
測定 No. 地点名	項目	線量率	測定時間																						
1 MP-1	1	2,931 (3,029) (2,724)	720	2,951 (3,033) (2,828)	744	2,877 (2,959) (2,763)	720	2,799 (2,902) (2,654)	744	2,857 (3,009) (2,643)	744	2,761 (2,900) (2,626)	718	2,620 (2,728) (2,460)	744	2,685 (2,752) (2,625)	716	2,658 (2,738) (2,512)	744	2,594 (2,650) (2,505)	744	2,333 (2,630) (1,639)	672	2,405 (2,559) (2,285)	733
2 MP - 2	2	5,366 (5,574) (4,795)	720	5,374 (5,558) (4,889)	744	5,126 (5,367) (4,753)	720	4,911 (5,171) (4,520)	742	5,023 (5,324) (4,531)	744	4,954 (5,168) (4,571)	714	4,701 (4,990) (4,228)	744	4,736 (4,852) (4,509)	717	4,665 (4,800) (4,259)	744	4,586 (4,678) (4,278)	744	4,075 (4,688) (2,339)	672	4,331 (4,486) (3,992)	734
3 MP - 3	3	6,363 (6,665) (5,613)	720	6,404 (6,656) (5,877)	744	6,056 (6,402) (5,615)	720	5,664 (5,999) (5,202)	744	5,812 (6,172) (5,233)	744	5,716 (6,025) (5,348)	720	5,319 (5,668) (4,515)	744	5,341 (5,476) (5,156)	717	5,281 (5,446) (4,861)	744	5,158 (5,263) (4,871)	744	4,241 (5,288) (2,233)	672	4,857 (5,006) (4,450)	735
4 MP - 4	4	5,681 (5,932) (5,137)	720	5,651 (5,868) (5,212)	744	5,345 (5,591) (5,026)	720	5,074 (5,315) (4,755)	742	5,148 (5,402) (4,731)	744	5,057 (5,278) (4,771)	714	4,782 (5,034) (4,379)	744	4,813 (4,934) (4,674)	717	4,798 (4,948) (4,458)	744	4,669 (4,781) (4,456)	744	4,041 (4,763) (2,574)	672	4,345 (4,496) (4,086)	734
5 MP - 5	5	5,953 (6,288) (5,192)	720	6,001 (6,244) (5,384)	744	5,681 (5,998) (5,265)	720	5,346 (5,689) (4,753)	741	5,466 (5,802) (4,866)	735	5,356 (5,646) (4,846)	720	4,951 (5,341) (3,821)	744	5,059 (5,206) (4,852)	720	5,001 (5,166) (4,488)	744	4,897 (5,007) (4,590)	744	4,146 (5,029) (2,156)	672	4,559 (4,732) (4,038)	735
6 MP - 6	3	2,194 (2,425) (1,988)	720	1,928 (2,171) (1,770)	744	1,785 (1,843) (1,713)	720	2,489 (2,941) (1,697)	744	2,885 (3,011) (2,682)	744	2,823 (2,945) (2,680)	720	2,665 (2,791) (2,426)	744	2,654 (2,710) (2,589)	720	2,601 (2,665) (2,450)	744	2,518 (2,592) (2,452)	744	2,152 (2,557) (1,450)	672	2,012 (2,113) (1,884)	735
7 MP - 7	7	4,444 (5,567) (3,853)	720	3,781 (4,093) (3,449)	744	3,526 (3,617) (3,402)	720	3,399 (3,521) (3,203)	742	3,287 (3,388) (3,144)	744	3,137 (3,308) (2,987)	713	2,919 (3,045) (2,682)	744	2,845 (2,891) (2,775)	720	2,736 (2,820) (2,607)	741	2,666 (2,713) (2,608)	744	2,462 (2,685) (1,886)	672	2,501 (2,556) (2,379)	734
8 MP - 8	3	3,682 (3,879) (3,468)	720	3,559 (3,619) (3,393)	744	3,434 (3,512) (3,305)	720	3,274 (3,370) (3,118)	744	3,235 (3,288) (3,134)	744	3,171 (3,251) (3,053)	717	3,058 (3,139) (2,806)	744	3,065 (3,088) (2,995)	717	3,000 (3,041) (2,872)	744	2,932 (2,971) (2,886)	744	2,755 (2,924) (2,225)	672	2,752 (2,807) (2,647)	733

1-4-1-(2) 空間積算線量

(単位: mGy)

	No. 1 112 222					Ī			(単位:m(ту)
	測 定 期 間	H25. 4. 10		H25. 7. 11		H25. 10. 9		Н26.	1. 16	
	測	\sim H25.7.	11	\sim H25.10.	9	∼ H26.1.	16	\sim	H26.4.	17
No.	定項	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定日数	積算	線量	測定日数
1	M P - 1	4.98 (4.87)	92	3.99 (3.99)	90	4. 24 (3. 85)	99	3. 14 (3.11)	91
2	M P – 2	9.05 (8.84)	92	7.52 (7.53)	90	7.77 (7.06)	99	5. 97 (5.91)	91
3	М Р — 3	11.24 (11.00)	92	9.46 (9.46)	90	9.62 (8.75)	99	7.24 (7.16)	91
4	M P - 4	6.11 (5.98)	92	5.09 (5.09)	90	5. 20 (4. 73)	99	3.98 (3.93)	91
5	M P – 5	11.50 (11.25)	92	9.73 (9.73)	90	9.00 (8.19)	99	6.28 (6.20)	91
6	М Р — 6	10.66 (10.43)	92	7.94 (7.94)	90	6. 92 (6. 30)	99	4. 19 (4.14)	91
7	M P - 7	41.56 (40.69)	92	32.64 (32.66)	90	31.73 (28.85)	99	24.88 (24.60)	91
8	M P - 8	55. 24 (53. 97)	92	45. 45 (45. 47)	90	46. 54 (42. 37)	99	36.06 (35.66)	91
9	双葉町郡山堂ノ上	4.68 (4.58)	92	4. 20 (4. 20)	90	4.36 (3.97)	99	3.59 (3.55)	91
10	双葉町長塚鬼木	3.39 (3.32)	92	2.80 (2.80)	90	2.87 (2.61)	99	2.32 (2.29)	91
11	双葉町山田西郷内	7.72 (7.56)	92	6.31 (6.31)	90	6.50 (5.91)	99	4. 82 (4.77)	91
12	大熊町夫沢中央台	56.68 (55.45)	92	48.19 (48.19)	90	46.02 (41.80)	99	34. 11 (33. 76)	91
13	大 熊 町 役 場	11.40 (11.15)	92	9.03 (9.03)	90	9. 28 (8. 43)	99	7. 23 (7.15)	91
14	大熊町小入野東大和久	35. 93 (35. 15)	92	30.79 (30.80)	90	29. 53 (26. 84)	99	21.59 (21.34)	91
15	大熊町熊川緑ヶ丘	31.51 (30.83)	92	26.64 (26.65)	90	26. 10 (23. 73)	99	20.03 (19.81)	91
16	大熊町熊川久藤川	23. 35 (22. 84)	92	19. 25 (19. 26)	90	19. 15 (17. 41)	99	14.74 (14. 57)	91
17	浪江町北棚塩総合集会所			0.50 (0.50)	90	0.51 (0.47)	99	0.42 (0.42)	91
18	浪江町川添中上ノ原			2. 23 (2. 23)	90	2.20 (2.00)	99	1.78 (1.76)	91
19	大熊町野上湯の神			2. 24 (2. 24)	90	2. 24 (2. 03)	99	1.69 (1.67)	91
20	富岡町新福島変電所			2.57 (2.57)	90	2.65 (2.41)	99	2.04 (2.02)	91
21	富岡町東京電力西原寮			2.30 (2.30)	90	2.33 (2.12)	99	1.84 (1.81)	91

(注) 1. ()内は,90日換算値。

1-4-2 環境試料

1-4-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

		測定年月	H2	5. 4		5	(6		7		8	Ç)	1	10	j	11	1	2	H20	6. 1		2	5	3
No	測定地点名	測定項目	測定値	測定時間																						
	MP-3*	全アルファ 放射能	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0
	WII 5 *	全 ベ ー タ 放 射 能	- (-)	0																						
9	MP-8*	全アルファ 放 射 能	- (-)	0																						
15		全 ベ ー タ 放 射 能	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0	— (—)	0	(-)	0	- (-)	0	- (-)	0	(-)	0	- (-)	0	- (-)	0	- (-)	0

^{*}東日本大震災及び原子力災害の影響により、欠測とした。

15

1-4-2-(2) 大気浮遊じんの核種濃度

NT	松馬山上方	松	I	n±.	-11-0				核	種	濃	度		(mBq/m^3)			
No.	採取地点名	採	取	時	期	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	^{131}I
		H25. 4.	1 ~	Н25.	4.30	ND	62	120	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 5.	1 ~	H25.	5.31	ND	32	62	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 6.	1 ~	H25.	6.30	ND	6.8	14	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 7.	1 ~	H25.	7.31	ND	6.6	15	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 8.	1 ~	H25.	8.31	ND	11	24	ND	ND							
1	MP - 3	H25. 9.	1 ~	Н25.	9.30	ND	11	22	ND	ND							
1	WII 0	H25.10.	1 ~	H25.	10.31	ND	31	69	ND	ND							
	<u>_</u>	H25.11.	1 ~	H25.	11.30	ND	88	200	ND	ND							
	<u>_</u>	H25.12.	1 ~	H25.	12.31	ND	26	61	ND	ND							
	<u>_</u>	H26. 1.	1 ~	H26.	1.31	ND	8.4	21	ND	ND							
	<u>_</u>	H26. 2.	1 ~	H26.	2.28	ND	38	100	ND	ND							
		H26. 3.	1 ~	H26.	3.31	ND	12	28	ND	ND							
		H25. 4.	1 ~	H25.	4.30	ND	11	20	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 5.	1 ~	H25.	5.31	ND	12	23	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 6.	1 ~	H25.	6.30	ND	8. 7	17	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 7.	1 ~	H25.	7.31	ND	7.5	15	ND	ND							
	<u>_</u>	H25. 8.	1 ~	H25.	8.31	ND	4.4	8.6	ND	ND							
2	MP - 8	H25. 9.	1 ~	H25.	9.30	ND	4.0	8.2	ND	ND							
	1411	H25.10.	1 ~	H25.	10.31	ND	6.2	13	ND	ND							
		H25.11.	1 ~	H25.	11.30	ND	6. 1	13	ND	ND							
	<u>_</u>	H25.12.	1 ~	H25.	12.31	ND	5.8	13	ND	ND							
	_	H26. 1.	1 ~	H26.	1.31	ND	4.5	11	ND	ND							
		H26. 2.	1 ~	H26.	2.28	ND	25	60	ND	ND							
		H26. 3.	1 ~	H26.	3.31	ND	5.9	14	ND	ND							

17

1-4-2-(3) 環境試料中の核種濃度

試	料 名	種 類 又は		採取均	也点番号	採 取	単位							核		租			農		度							天 然核種
		部 位		及び採	取地点名	年月日		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	$^{95}\mathrm{Zr}$	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	^{110m} Ag	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr	90Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	$^{241}\mathrm{Am}$	²⁴⁴ Cm	40 K
			1	敷	地	H25. 8. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	330,000	680,000	ND	/	ND	ND	160	0.11	0.19	1.2	0.049	ND
			_	220	70 1	H25. 12. 17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	130,000	310,000	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
			2	&E m~	で 野 上	H25. 8. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	78,000	170,000	ND	/	ND	ND	13	ND	0.31	0.68	ND	ND
陸	+	表 土	Ĺ	大熊町	下 野 上	H25. 12. 17	Bq/kg湿	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	35,000	82,000	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	400
13.			3	大熊町	くま がわ 黒	H25. 8. 8	54/ 118 inc	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	41,000	88,000	ND	/	ND	ND	10	ND	0. 22	0.45	ND	800
			Ĺ	人照明		H25. 12. 17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	40,000	97, 000	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	420
			4	双葉町	こおり やま 郡 山	H25. 8. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1,700	3, 700	ND	/	ND	ND	4. 1	ND	0.39	0.98	ND	520
				从来叫	41P III	H25. 12. 17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2, 300	5, 700	ND	/	ND		/	/	/	/	/	490
						H25. 6.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3. 5	8. 3	ND	13	ND	/	/	/	/	/	/	14
			1		取 水 口	H25. 8.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.0	4.6	ND	9.6	ND		/	/	/	/	/	10
						H25. 11. 28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.8	9. 7	ND	54	ND	ND	21	/	/	/	/	ND
						H26. 2.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7. 0	20	ND	63	ND		/	/		/	/	8. 7
				東京電力㈱福		H25. 6.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 23	0.49	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	11
海	水	表面水	2		南 放 水 「	H25. 8.27	Bq∕ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 63	1.3	ND	0.46	ND	/	/	/	/	/	/	9.8
				原子力発電所		H25. 11. 28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 20	0.51	ND	ND	ND	ND	0.005	/	/			12
				発 電 川		H26. 2.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 32	0.97	ND	0.35	ND		/	/	/			11
						H25. 6.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	3.8	ND	0.50	ND		/	/	/		/	11
			3		北放水口	H25. 8. 27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 15	0.42	ND	0.90	ND	/ 	/	/	/		/	10
						H25. 11. 28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	1.4	ND	3. 0	ND	ND	1.2	/	/	/	/	11
						H26. 2.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0. 22	0.50	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	12
						H25. 6.27 H25. 8.27	Bq/kg湿	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	110 120	210 270	ND ND	/	ND ND		/	/	/			240 450
			3	市立香	南放水口	H25. 11. 28	DQ/ Kgtik	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	290	ND	/	ND	ND	22	/	/	/	/	550
		海砂		東京電力㈱福		H26. 2. 19	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	150	350	ND	/	ND	ND /	/	/	/	/		660
海	底沈積物	又は		島第一		H25. 6. 27	БЧ/ КБФД	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	200	410	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	340
		海底土		原子力 発電所		H25 8 27	Bq/kg湿	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	270	570	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	470
			4		北放水口	H25, 11, 28	- 4) 11G1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	280	ND	/	ND	ND	19	/	/	/	/	190
						H26. 2.19	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	330	810	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	450
						H25. 6.28	p 0,-	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2, 100	4, 300	ND	/	ND	/	/	/	/	/		ND
						H25. 9.10		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4,600	9,900	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
			1	МР	- 3 付 近	H25. 12. 13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2,900	7,000	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
Let	-11-	-Mc				H26. 3. 6	D /1 /1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1, 300	3, 800	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
松	栗	葉 茎				H25. 6.28	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3, 900	7, 700	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
				四 広 か	Strom Holte Z.L. Yo	H25. 9.10		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8, 200	18,000	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
			2	泵 現 省	管理 棟 付 近	H25. 12. 13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2,800	6, 200	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND
						H26. 3. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4,000	9,800	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	ND

⁽注) 1.「ND」は検出限界未満,「/」は対象外核種である。

^{2.} 上記の他,人工放射性核種は検出されなかった。

^{3.} 海水の測定は、20を分取し、20マリネリで測定した。

第2 東京電力(株)福島第二原子力発電所測定分

2-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1-(1)、図2-1-(2)に示す。

2-1-1 空間放射線

2-1-1-(1)空間線量率

測定地点		測定	頻度	実施機関
発電所敷地境界付近	7地点	連	続	東京電力(株) 福島第二原子力発電所

2-1-1-(2)空間積算線量

	測定地点		測定頻度	実施機関
発	卷電所 敷地境界付近	7地点	3か月積算	東京電力(株)
発	卷 電 所 敷 地 外	8 地点	〕 Ͷ ʹ / / / (貝昇	福島第二原子力発電所

2-1-2 環境試料

2-1-2-(1) 環境試料中の全アルファ放射能、全ペータ放射能及び核種濃度

	区分	名		எ	式料名	i (i	部位)			採取	2地点	名		採取頻	度	採取量	測定項目	実施機関
+	复 浮:	遊じ	<i>.</i>	大	気 滔	ž į	遊じ	ん	発電		地步	竟界々	寸近	連	続	約90m³/6h	全アルファ放射能全ベータ放射能	
	入()子 .		70	(‡	也表。	上系	約 3 m	ı)	敷		地		外	12回/	年	1ヶ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
									敷		地		内	2回/	/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
陸			土	陸 (ま	₹土,	0	~ 5cı	土 n)	楢葉富岡	」町	はと仏	tt こおり	ら倉は浜き山	1回/	/年	0. 5Kg	ストロンチウム -89,90 プルトニウム-238,239+240 アメリシウム -241 キュリウム -244	
									発電	1	f 取	水	П	4回/	/左	20	ガンマ線放出核種濃度	光电例
海			水	海 (表	面	水	水)	発 電	所	南	放 水	. 🏻	4 四/	+	10	トリチウム濃度	
						ш,	,,,	,	発 電	所	北 :	放 水	. 🏻	1回/	′年	200	ストロンチウム -89,90	
海	底 沈	- 往	H-fra	海	底	沈	積海底	物	発 電	所	南	放水	. 口	4回/	′年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
供	压机	L 1貝	170	(海	砂又	は	海底	土)	発 電	所	北:	放 水	. 🏻	1回/	年	1Kg	ストロンチウム -89,90	
指	標	植	物	松 (葉		葉)	発電原発電原	斤敷 5	地南地北	境 界 付 境 界 付	寸近	4回/	′年	0.1Kg	ガンマ線放出核種濃度	

図2-1-(1) 環境放射能等測定地点

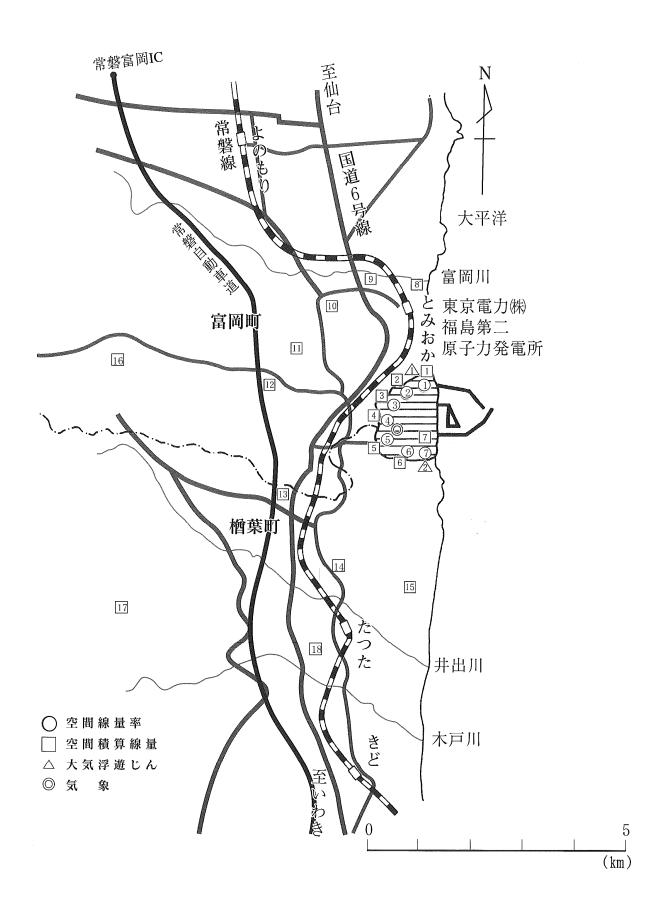
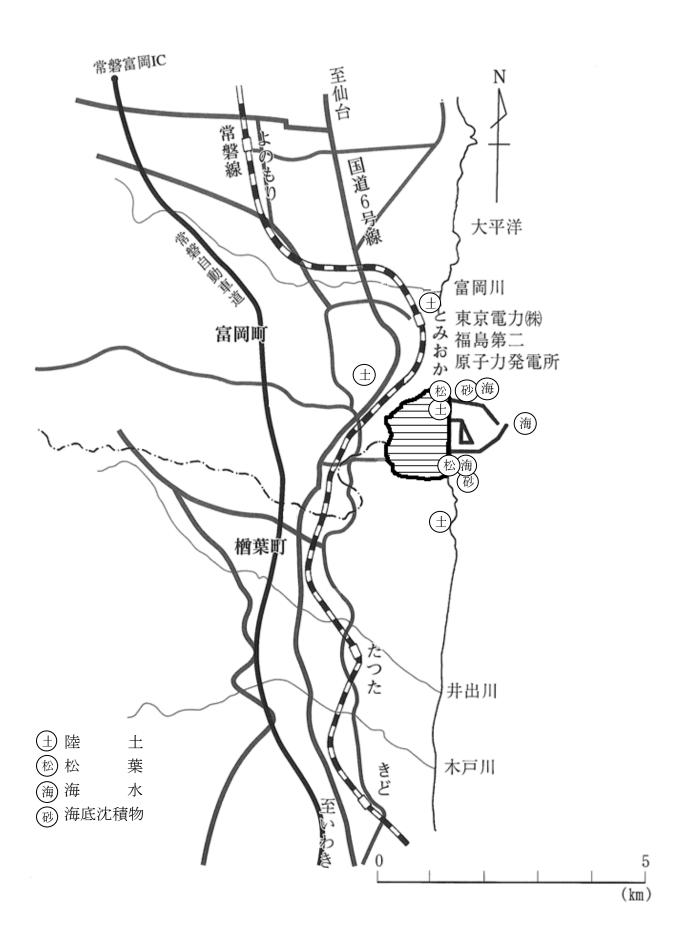


図2-1-(2) 環境試料採取地点



2-2 測定方法

	測定項目	測	定	装	置	測 定 方 法
						検 出 器:2″φ×2″NaI (T0) シンチレーション検出器
	空間線量率	モニタ	ソリン	ノグ:	ポスト	(Alokaまたは富士電機、 温度補償・エネルギー補償 回路付)
nte						測定位置:地表上約1.6m
空間						校正線源:Ra-226
放射						測 定 法:文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量
能						測定法」(平成14年制定)
	空 間積 算線量	蛍 光 ٪	ガラ	ス糸	泉量計	検 出 器: 蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1
						測 定 器: 旭テクノグラス FGD-202
						測定位置:地表上約1m
						校正線源:Cs-137
						測 定 法:6時間連続集じん,6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能 を同時測定
	大 気					集じん法:ろ紙ステップ式,使用ろ紙:HE-40T
	浮遊じんの					
	全アルフびタ	ダス	1	モ	ニタ	吸引量:約90m ³ /6時間 検 出 器:ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータ
	全ベータ					機 山 畚: Z n S (A g) シンテレータとファステックシンテレータ のはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2)
	放 射 能					採取位置:地表上約3m
						測 定 法:文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線
						スペクトロメトリー」(平成4年改訂)
						大気浮遊じんは,1ヶ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。
		Ge 半 ¾	算 体	検と	出装置	陸土・海底沈積物・指標植物(松葉)は、生試料により測定。
						海水は、直接20マリネリ容器に入れ測定。
	核種濃度	10 -/\			ウンド	海水のトリチウムは蒸留後測定。
		液体シ				1471 × 1 × 1 × 1 × 100MM (XM)C0
環		検	出	装	追	 (化学分析棟) Ge半導体検出器 (ORTEC GEM35-76-LB-A-S型 他9台)
環境						波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch) 10台)
試料						ローハ、ックグ・ラウント、液体シンチレーション検出装置(Aloka LSC-LB7)
451						測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうちイオン
						交換法(平成15年改訂)
	,					測 定 器:LBC-4302B
	ストロンチウム <i>-</i> 89 ストロンチウム <i>-</i> 90	ローバ	ック	グラ	ウンド	校正線源:Sr-89, 90
	濃度	ガスフ	<i>'</i> ' ' ' - '	一計	数装置	測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」のうち発煙硝酸法
						(平成15年改訂)
						測 定 器:Aloka LBC-4302B
						第三者機関((株)化研)にて分析
	フ゜ルトニウム-238					測 定 法:文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」のうちイオン交換法
	フ゜ルトニウム239+240		ン半	導体	検出器	(平成2年改訂)
	濃 度					測 定 器:ORTEC Alpha Duo
						第三者機関((株)化研)にて分析 測 定 法:文部科学省編「放射性アメリシウム分析法」のうちイオン交換法
	アメリシウム-241					側 た 伝:又部科子有編「放射性/メリンリム分析伝」のうらイオン交換伝 (平成2年改訂)
	キュリウム -244		ン半	導体	検出器	測 定 器:ORTEC Alpha Duo
	濃度	•				第三者機関((株)化研)にて分析
		•				7/* **

2-3 測定結果

2-3-1 空間放射線

2-3-1-(1) 空間線量率

今年度の測定結果を表2.1に示す。

各測定地点の年間平均値は309~863nGy/h, 最小値は159~522nGy/h, 最大値は365~1,032nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、震災前の年間平均値及び最大値を上回っていた。

なお、各地点における測定値は、日数の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図2.2に示す。

表2. 1 空間線量率の測定結果(年間平均値及び最小値,最大値)

(単位: n Gy/h)

		今 年	度 測	定値		過去の測定	定値の範囲	
No.	測定地点名	7 +	及例	足 ॥	平均值	1	最大個	直
		平均值	最小値	最大値	事故後	事故前	事故後	事故前
1	M P - 1	854	522	1,032	$1,206 \sim 13,353$	38 ~ 40	1,518 ~ 130,000	61 ~ 142
2	M P - 2	587	343	713	830 ~ 7,481	45 ~ 47	1,012 ~ 31,428	72 ~ 134
3	M P - 3	863	529	1, 023	1,190 ~ 13,695	38 ~ 39	1,489 ~ 182,000	56 ~ 79
4	M P - 4	804	469	956	1,094 ~ 9,950	38 ~ 40	1,344 ~ 145,000	60 ~ 91
5	M P - 5	752	419	855	1,031 ~ 9,368	43 ~ 44	1,219 ~ 157,000	64 ~ 108
6	M P - 6	371	203	457	530 ~ 8,693	46 ~ 48	720 ~ 26,418	71 ~ 145
7	M P - 7	309	159	365	413 ~ 4,513	46 ~ 47	509 ~ 19, 100	69 ~ 162

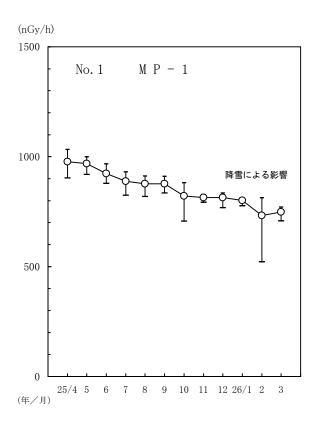
- (注) 1. 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。
 - 2. 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

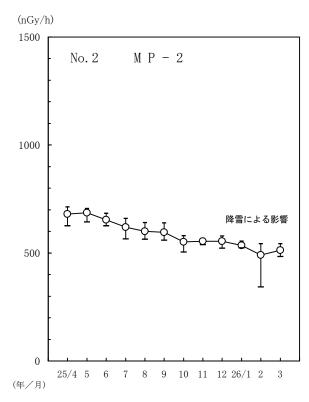
事故前:機器更新後の年度以降の期間であり,平成12年度から平成22年度第4四半期(平成23年

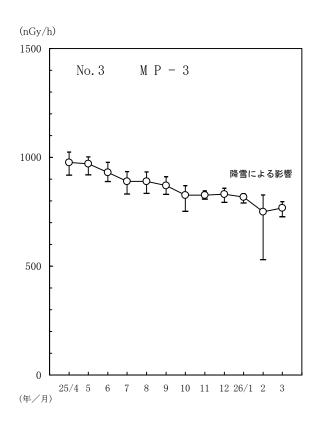
3月10日時点)まで。

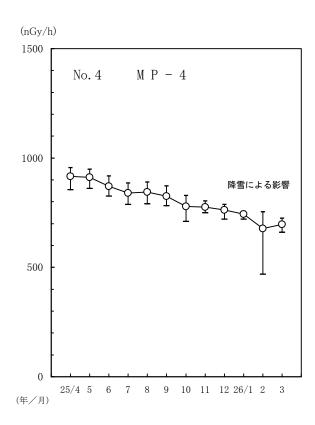
事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度年まで。

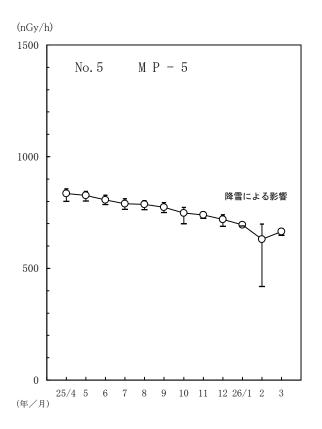
図2. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移

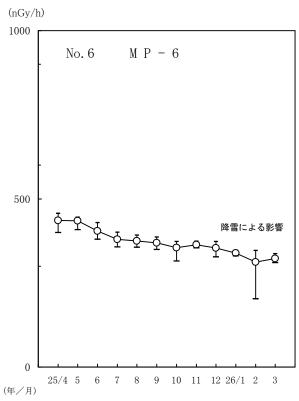


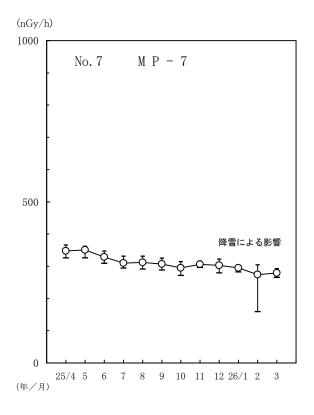


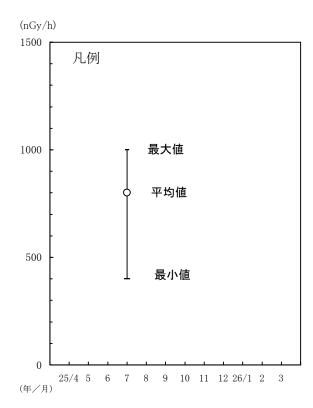












2-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果(年間相当値*1)を表2.2に示す。

今年度の測定値は、1.95mGy (MP-7) から14.99mGy (上の町社宅) であった。

今年度の測定値は, 震災前の測定値を上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、期の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果(90日換算値)の推移を図2.3に示す。

表2. 2 空間積算線量の測定結果(年間相当値)

(単位:mGy)

No	測 定 地 点 名	今年度測定値	過去の測定	を 値の 範囲
No.	測定地点名 	7 平及例足胆	事故後	事故前
1	M P - 1	7. 99	7.41~16.21	0.49~0.52
2	M P - 2	4. 65	5. 21~11. 24	0.52~0.56
3	М Р — 3	8. 29	7.87~16.28	0.46~0.50
4	M P - 4	6. 44	5.84~14.08	0.45~0.48
5	М Р — 5	6. 30	5. 27~11. 88	0.52~0.54
6	М Р — 6	3. 09	4.30~7.78	0.54~0.59
7	м Р — 7	1. 95	2.58~8.91	0.53~0.56
8	富岡町仏族盤田	5. 21	6. 22	0.52~0.53
9	富岡町富岡第一中学校	8. 29	11.81~39.25	0.49~0.59
10	富岡町上の町社宅	14. 99	12. 29~29. 34	0.50~0.53
11	富岡町上郡山清水	14. 63	10.53~29.30	0.48~0.52
12	富岡町上郡山上郡	13. 05	9.90~25.06	0.49~0.53
13	楢葉町上繁岡山根	5. 55	7. 26~15. 11	0.47~0.51
14	楢葉町井出浄光東	5. 23	5.97~11.84	0.47~0.52
15	楢葉町下繁岡一丁坪	4. 70	4.19~11.94	0.44~0.47
16	富岡町上郡山岩井戸	9. 66	— * 3	- *3
17	楢葉町井 出 ぱちこく石	3. 63	— *3	— * 3
18	楢葉町楢葉中学校	3. 76	— * 3	- * 3

^{*1} 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算して求めた。

*2 「過去の測定値の範囲」は,

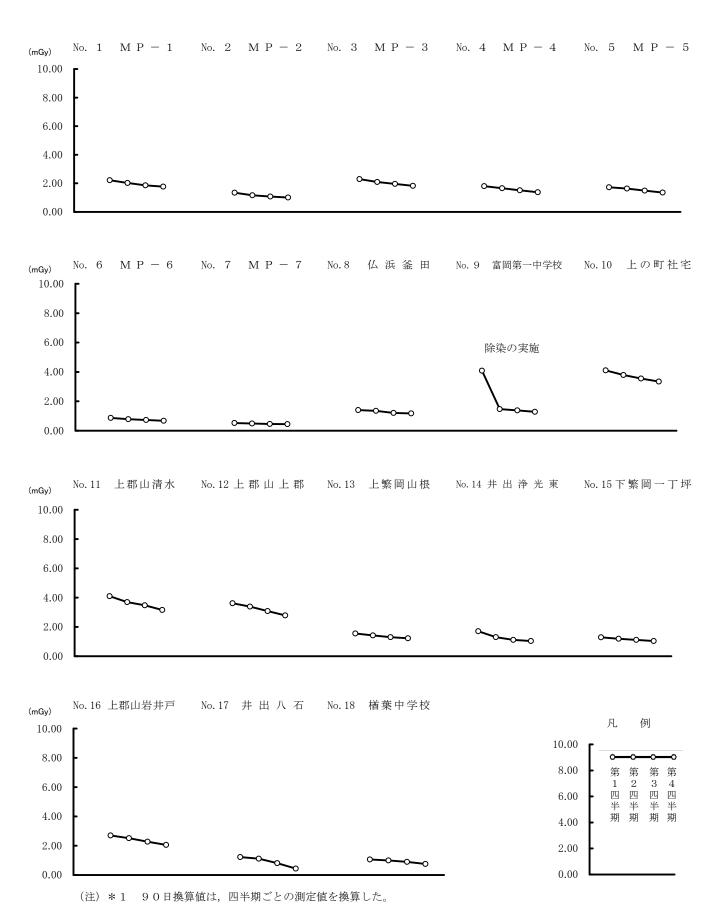
事故前:平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から

平成22年度第3四半期まで。

事故後:平成22年度第4四半期から平成24年度まで。

*3 平成25年度より測定を開始した為、過去の測定値がありません。

図2.3 空間積算線量(90日換算値*1)の推移



2-3-2 環境試料

2-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表2.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、 $0.014\sim0.016$ Bq/m³,最大値は $0.092\sim0.14$ Bq/m³であり,全ベータ放射能の平均値は $0.030\sim0.031$ Bq/m³,最大値は0.14Bq/m³であった。

表2. 3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位: B q/m³)

			今年度測定値		過去の測定値の範囲			
No.	測定地点名	測定項目			事故後		事故前	
			平均値	最大値	平均値	最大値	平均值	最大値
1		全アルファ放射能	0.014	0.092	0.015	0.14	0.006~0.030	0.035~0.20
1	$\begin{bmatrix} 1 & M & P & -1 \\ & & \end{bmatrix}$	全ベータ放射能	0.030	0. 14	0.033	0. 23	0.020~0.058	0.061~0.29
2	2 M P - 7	全アルファ放射能	0.016	0. 10	0.015	0.11	0.005~0.026	0.033~0.15
2	1 1 1	全ベータ放射能	0.031	0. 14	0. 031	0. 17	0.019~0.049	0.058~0.21

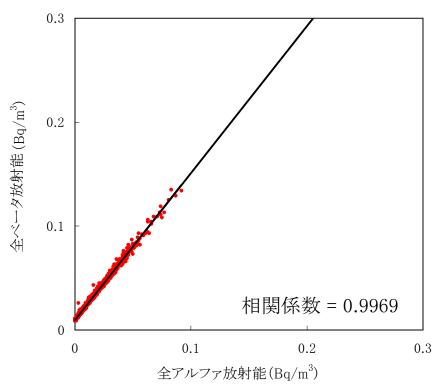
- (注) 1. 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して求めた。
 - 2. 最大値は、6時間ごとの測定値の最大を示す。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:機器更新後の平成13年9月から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成24年度より、測定を開始したため、事故後の過去の値は平成24年度のみ。

図2.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

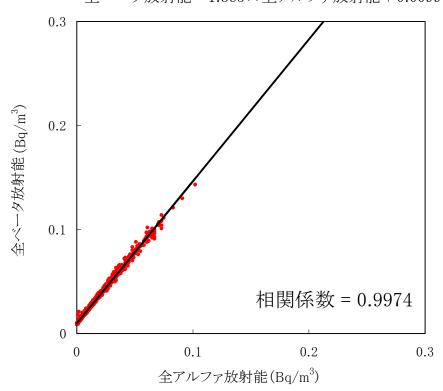
No.1 MP-1

全ベータ放射能=1.4138×全アルファ放射能+0.0097



No.2 MP-7

全ベータ放射能=1.365×全アルファ放射能+0.0099



2-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種及びトリチウム)

今年度の測定結果を表2.4に示す。

大気浮遊じん,陸土,海水,松葉,事故前の過去の測定値の範囲を上回るセシウム-137及びセシウム-134の人工放射性核種が検出された。

また、海水から、ストロンチウム-90が、陸土からは、ストロンチウム-90及びプルトニウム239+240、アメリシウム-241が検出された。

表2.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

±4 w	試 料 名		単位	核種	今年度測定値	過去の測定	を 値の 範囲
□ 八 个				1久 1里	7 十及例足框	事故後	事故前
大気浮	按17.	24	mBq/m³	セシウム-134	ND \sim 0.12	ND∼0.75	ND
八八八八	近しん	24	mbq/m	セシウムー137	$0.027 \sim 0.30$	ND~1.1	ND
陸	土	8	Da /lta/規	セシウム-134	490 ~ 3,300	620~9,000	ND
座		8	Bq/kg湿	セシウム-137	$1,200 \sim 7,100$	900~15,000	1.1~15
海	水	9	Bq/0	セシウム-134	ND \sim 0.11	0.16~0.36	ND
一	八			セシウム-137	$0.079 \sim 0.25$	0.19~1.1	ND~0.003
		6	Bq/kg湿	セシウム-134	41 ~ 110	62~200	ND
海底沈	→ 千害 ///m			セシウムー137	92 ~ 250	120~360	ND~1.5
伊瓜仉	J/貝100		D /1 #/-	セシウム-134	50 ~ 61	62~200	ND
		Bq/kg乾	セシウムー137	130 ~ 170	120~360	ND~1.5	
t/\	葉	8	Da /lra⊬	セシウム-134	60 ~ 1,400	320~17, 160	ND
在	松 葉		Bq/kg生	セシウムー137	130 ~ 3,000	500~22,840	ND∼0.06

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは, 検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。

表2.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試 料 名		今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲	
P P	1				7 千皮例是他	事故後	事故前
海	水	3	Bq∕ℓ	トリチウム	ND	_	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは、検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は、

2-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表2.6に示す。

陸土、海水から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るストロンチウムー90の人工放射性核種が検出された。

なお、ストロンチウム-89については、今年度より測定を実施した。ストロンチウム-90については、 事故後、平成24年度まで欠測。

表2.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試 料 名		今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲	
武 介	八 八 科 名		単位		7	事故後	事故前
陸	4	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-89	ND	-	-
P生	陸 土	4		ストロンチウム-90	$2.4 \sim 3.9$	-	1.4~2.4
海	水	3	Bq/@	ストロンチウム-89	ND	-	-
伊	//\			ストロンチウム-90	$0.011 \sim 0.014$	-	0.001~0.003
海 c 沙 1		2	Bq/kg乾	ストロンチウム-89	ND	_	_
(再)压(海底沈積物		Dq/ Kg平4	ストロンチウム-90	ND	_	ND∼0. 16

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは, 検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。

2-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.7に示す。

陸土から、プルトニウムー239+240が検出された。

なお、プルトニウム-238,239+240については、今年度より測定を実施した。

表2.7 環境試料中の放射性プルトニウム濃度測定結果

試 料 名		今年度	今年度 単 位 試料数	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲	
п-V Л	四 件 右					事故後	事故前
[法	陸 土 4	4	Da /lra站	プ。ルトニウム238	ND	-	-
阵		4	4 Bq/kg乾	プ゚ルトニウム239+240	0.11 ~ 0.28	-	-

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は、

2-3-2-(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.8に示す。 陸土から、アメリシウム-241が検出された。 なお、アメリシウム-241については、今年度より測定を実施した。

表2.8 環境試料中の放射性アメリシウム濃度測定結果

試 料 名		今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲	
1 1 1	武 科 名		平 14			事故後	事故前
陸	土	4	Bq/kg乾	アメリシウム-241	$0.36 \sim 0.53$	-	-

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. 「過去の測定値の範囲」は,

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。 事故後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成24年度まで。

2-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.9に示す。 陸土のキュリウム-244は検出されなかった。 なお、キュリウム-244については、今年度より測定を実施した。

表2.9 環境試料中の放射性キュリウム濃度測定結果

試 料 名		今年度 試料数	単位核種	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲	
pt 14	八 八 八		平 114	1次 1里		事故後	事故前
陸	土	4	Bq/kg乾	キュリウムー244	ND	_	_

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

2-4 東京電力㈱福島第二原子力発電所測定分

2-4-1 空間放射線 2-4-1-(1) 空間線量率

単位: 線量率: n G y / h 測定時間: h

上段:平均値 中段:(最大値) 下段:(最小値)

	測定測	定年月	Н25.	4	5		6		7		8		9		10)	11		12		Н26.	. 1	2		3	
No	測定地点名	草項目	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
			977	720	969	743	923	714	888	744	877	744	876	720	822	744	814	720	814	739	801	744	733	672	748	744
1	M P -	1	(1032)		(999)		(967)		(931)		(911)		(910)		(881)		(827)		(835)		(812)		(813)		(770)	
			(903)		(919)		(878)		(825)		(818)		(835)		(707)		(792)		(768)		(776)		(522)		(708)	
			681	720	686	743	654	714	620	744	601	744	596	720	552	744	554	720	555	739	535	744	490	672	513	744
2	M P -	- 2	(713)		(706)		(683)		(659)		(640)		(639)		(579)		(566)		(578)		(554)		(543)		(543)	
			(625)		(643)		(625)		(565)		(563)		(559)		(504)		(538)		(522)		(523)		(343)		(483)	
			977	720	970	743	931	714	889	744	890	744	871	720	826	744	827	720	831	739	817	744	750	672	768	744
3	M P —	- 3	(1023)		(1002)		(976)		(934)		(933)		(910)		(869)		(845)		(857)		(832)		(826)		(795)	
			(918)		(919)		(888)		(831)		(834)		(830)		(751)		(807)		(793)		(790)		(529)		(727)	
			916	720	912	743	871	714	840	744	845	744	825	720	779	744	776	720	763	739	743	744	677	672	697	744
4	M P —	4	(956)		(949)		(918)		(886)		(890)		(872)		(829)		(803)		(787)		(757)		(753)		(725)	
			(854)		(860)		(825)		(787)		(790)		(781)		(710)		(750)		(720)		(720)		(469)		(660)	
			835	720	827	743	807	714	790	744	786	744	773	720	748	744	739	720	719	739	695	744	630	672	665	744
5	M P -	- 5	(855)		(844)		(827)		(811)		(803)		(794)		(772)		(752)		(739)		(705)		(698)		(678)	
-			(800)		(801)		(785)		(764)		(762)		(749)		(699)		(724)		(688)		(689)		(419)		(648)	
			436	720	435	743	404	715	380	744	375	744	369	719	355	744	363	720	354	739	339	744	312	672	323	744
	M P -	- 6	(457)		(445)		(429)		(401)		(392)		(386)		(373)		(374)		(373)		(347)		(346)		(337)	
L			(400)	5 000	(408)	7 .10	(380)		(357)	7	(356)	7	(349)	700	(315)		(354)	5 000	(327)	5 000	(330)		(203)	050	(310)	 _
\	MID	7	348	720	351	743	329	715	310	744	312	744	307	720	295	744	306	720	303	739	295	744	274	672	279	744
'	MP-	- 1	(365)		(361)		(347)		(331)		(331)		(325)		(314)		(316)		(322)		(301)		(304)		(292)	
L			(326)		(326)		(309)		(294)		(291)		(288)		(271)		(296)		(279)		(282)		(159)		(265)	

2-4-1-(2) 空間積算線量

(単位: mGy)

	測 定 期 間	H25. 4. 10		H25. 7. 11		H25. 10. 9		(単位:n H26.1.16	1 G y /
	測	\sim H25.7.	11	\sim H25.10	. 9	∼ H26.1.	16	∼ H26.4	. 17
No.	定項 目	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数
1	M P - 1	2. 27 (2. 22)	92	2. 03 (2. 03)	90	2. 05 (1. 86)	99	1.79 (1.77)	91
2	M P - 2	1. 37 (1. 34)	92	1. 17 (1. 17)	90	1. 18 (1. 07)	99	1.02 (1.01)	91
3	M P - 3	2. 35 (2. 30)	92	2.09 (2.09)	90	2. 16 (1. 96)	99	1.85 (1.83)	91
4	M P - 4	1.84 (1.80)	92	1.66 (1.66)	90	1.66 (1.51)	99	1.40 (1.38)	91
5	M P - 5	1.76 (1.72)	92	1.64 (1.64)	90	1.64 (1.49)	99	1.38 (1.36)	91
6	M P - 6	0.89 (0.87)	92	0.78 (0.78)	90	0.80 (0.73)	99	0.68 (0.67)	91
7	M P - 7	0.53 (0.52)	92	0.49 (0.49)	90	0.51 (0.46)	99	0.46 (0.45)	91
8	富岡町仏族器 田	1.44 (1.41)	92	1.35 (1.35)	90	1.33 (1.21)	99	1. 19 (1. 18)	91
9	富岡町富岡第一中学校	4. 17 (4. 08)	92	1. 47 (1. 47)	90	1.52 (1.38)	99	1. 29 (1. 28)	91
10	富岡町上の町社宅	4. 20 (4. 11)	92	3.79 (3.79)	90	3. 91 (3. 55)	99	3. 38 (3. 34)	91
11	富岡町上郡山清水	4. 19 (4. 10)	92	3.69 (3.69)	90	3. 83 (3. 48)	99	3. 20 (3. 16)	91
12	富岡町上郡山上郡	3.70 (3.62)	92	3.39 (3.39)	90	3. 39 (3. 08)	99	2.82 (2.79)	91
13	楢葉町上繁岡山根	1.58 (1.55)	92	1.42 (1.42)	90	1.43 (1.30)	99	1. 23 (1. 22)	91
14	楢葉町井出浄光東	1.75 (1.71)	92	1.30 (1.30)	90	1. 23 (1. 12)	99	1.05 (1.04)	91
15	楢葉町下繁岡一丁坪	1.32 (1.29)	92	1. 19 (1. 19)	90	1. 23 (1. 12)	99	1.05 (1.04)	91
16	富岡町上郡山岩井戸	2.76 (2.70)	92	2.51 (2.51)	90	2. 50 (2. 27)	99	2.08 (2.06)	91
17	楢葉町 井出荒若	1. 25 (1. 22)	92	1. 12 (1. 12)	90	0.89 (0.81)	99	0.44 (0.44)	91
18	楢葉町楢葉中学校	1.08 (1.06)	92	1.00 (1.00)	90	0.99 (0.90)	99	0.76 (0.75)	91

(注) 1 () 内は, 90日換算値。

2-4-2 環境試料 2-4-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

単位: 測定値:Bq/m³ 上段:平均値 単位: 測定時間:h 下段:(最大値)

		測定年月	H2	5. 4	ļ	5	6	5	7		8	3	9		10)	11		12	2	H20	5. 1	2	;	3	3
No	測定地点名	測定項目	測定値	測定時間																						
1		全アルファ 放射能	0. 014 (0. 063)	720	0. 015 (0. 083)	744	0. 015 (0. 092)	696	0. 013 (0. 054)	744	0. 024 (0. 087)	744	0. 018 (0. 075)	720	0. 012 (0. 050)	744	0. 017 (0. 068)	720	0. 011 (0. 041)	732	0. 011 (0. 034)	732	0. 008 (0. 062)	672	0. 011 (0. 059)	744
34	MP-1	全ベータ放射能	0. 030 (0. 11)	720	0. 032 (0. 14)	744	0. 031 (0. 13)	696	0. 028 (0. 083)	744	0. 042 (0. 13)	744	0. 034 (0. 11)	720	0. 027 (0. 082)	744	0. 034 (0. 11)	720	0. 025 (0. 067)	732	0. 025 (0. 058)	732	0. 021 (0. 095)	672	0. 025 (0. 091)	744
9	MP - 7	全アルファ 放 射 能	0. 015 (0. 071)	720	0. 014 (0. 073)	744	0. 015 (0. 070)	696	0. 013 (0. 060)	708	0. 028 (0. 10)	744	0. 019 (0. 073)	720	0. 012 (0. 060)	744	0. 017 (0. 059)	720	0. 011 (0. 047)	744	0. 016 (0. 054)	732	0. 012 (0. 083)	672	0. 013 (0. 071)	744
2		全ベータ 放射能	0. 030 (0. 11)	720	0. 030 (0. 11)	744	0. 031 (0. 11)	696	0. 027 (0. 093)	708	0. 047 (0. 14)	744	0. 036 (0. 11)	720	0. 027 (0. 089)	744	0. 033 (0. 091)	720	0. 025 (0. 075)	744	0. 032 (0. 083)	732	0. 026 (0. 12)	672	0. 028 (0. 11)	744

2-4-2-(2) 大気浮遊じんの核種濃度

	KITE III. E A	155 TC n+ 140				核	種	濃	度 (mBq	/m ³)			
No.	採取地点名	採取時期	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce
		H25. 4 . 1 ∼ H25. 4.30	ND	0.082	0. 15	ND							
		H25. 5 . 1 ∼ H25. 5.31	ND	0.067	0. 13	ND							
		H25. 6 .1 ∼ H25. 6.30	ND	0.080	0. 18	ND							
		H25. 7 .1 ∼ H25. 7.31	ND	ND	0. 070	ND							
		H25. 8 .1 ∼ H25. 8.31	ND	0.041	0.065	ND							
1		H25. 9 .1 ∼ H25. 9.30	ND	0.021	0. 047	ND							
1	MP-1	H25. 10. 1 ~ H25. 10. 31	ND	0.024	0.055	ND							
		H25.11. 1 ~ H25.11.30	ND	0.018	0.040	ND							
		H25. 12. 1 ~ H25. 12. 31	ND	0.010	0.027	ND							
		H26. 1. 1 ∼ H26. 1.31	ND	0.014	0.032	ND							
		H26. 2. 1 ∼ H26. 2.28	ND	0.039	0.10	ND							
		H26. 3. 1 ∼ H26. 3.31	ND	0.022	0.056	ND							
		H25. 4 .1 ~ H25. 4.30	ND	0.098	0.19	ND							
		H25. 5 .1 ∼ H25. 5.31	ND	0.033	0.070	ND							
		H25. 6 .1 ~ H25. 6.30	ND	0. 12	0.30	ND							
		H25. 7 .1 ∼ H25. 7.31	ND	0.034	0.066	ND							
		H25. 8 .1 ∼ H25. 8.31	ND	0.031	0.041	ND							
2	MP-7	H25. 9 .1 ~ H25. 9.30	ND	0.021	0.049	ND							
	1411	H25. 10. 1 ~ H25. 10. 31	ND	0.021	0.036	ND							
		H25.11. 1 ~ H25.11.30	ND	0.016	0. 035	ND							
		H25. 12. 1 ∼ H25. 12. 31	ND	0.011	0.029	ND							
		H26. 1. 1 ∼ H26. 1.31	ND	0.030	0.079	ND							
		H26. 2. 1 \sim H26. 2.28	ND	0.017	0.053	ND							
		H26. 3. 1 ∼ H26. 3.31	ND	0.022	0.045	ND							

(注)1「ND」は検出限界未満である。

36

2-4-2-(3) 環境試料中の全ベータ放射能及び核種濃度

試 料 名	種類又	採	取 地	」点 番 号 取 地 点 名	子採 取	単位						杉	ķ		種		濃		J	度						天 然 核 種
	は部位	及	び採	取 地 点 4	4 月 日	1 133	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr	90Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	$^{241}\mathrm{Am}$	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
		1	邮件	th th	H25. 8. 8		ND	3, 200	7,000	ND	/	ND	ND	3. 9	ND	0.11	0.41	ND	320							
		1	敷	地 内	H25. 12. 11		ND	490	1, 200	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	330							
		2	1)/- ++-	町波倉	H25. 8. 8		ND	1,200	2,600	ND	/	ND	ND	3. 1	ND	0. 28	0.36	ND	260							
陸	表土		栖 集	町 波 倉	H25. 12. 11	Bq/kg湿	ND	1,400	3, 400	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	310							
P.E.	. X L	3		町仏浜	H25. 8. 8	Dq/ Kgiik	ND	2, 300	4,800	ND	/	ND	ND	2.5	ND	0. 20	0.53	ND	440							
		3	畐 问	町 仏 浜	H25. 12. 11		ND	680	1,700	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	410							
		4	学 区	町下郡山	H25. 8. 8		ND	3, 300	7,000	ND	/	ND	ND	2.4	ND	0.24	0.43	ND	310							
		1	虽 阿	町 下 郡 田	H25. 12. 11		ND	2,900	7, 100	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	340							
					H25. 6.25		ND	ND	0.21	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	10							
		1		取 水 「	H25. 8.28		ND	ND	0.11	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	10							
				7,1	H25. 11. 20		ND	0.050	0.15	ND	ND	ND	ND	0.014	/	/	/	/	10							
					H26. 2.19		ND	0.10	0.21	ND	ND	ND		/	/	/	/	/	11							
			東京電力		H25. 6.25		ND	ND	0. 25	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	10							
海	表面水	0 6	㈱福島第	南放水口	H25. 8.28	Bq/ℓ	ND	0.081	0.15	ND	ND	ND		/	/	/	/	/	10							
	20,000	1 1-	二原子力 発 電 所	113 722 734 1	H25. 11. 20	- 1/ -	ND	0.053	0.16	ND	ND	ND	ND	0.012	/	/	/	/	11							
					H26. 2.19		ND	0.076	0.16	ND	ND	ND	/	/	/	/	/		11							
					H25. 6.25		ND	ND	0.19	ND	ND	ND	/	/	/	/	/		6.0							
		3		北放水口	H25. 8.28		ND	0.086	0.079	ND	ND	ND	/	/	/	/	/		8.8							
					H25. 11. 20		ND	0.11	0. 23	ND	ND	ND	ND	0.011	/	/	/		10							
					H26. 2.19		ND	0.089	0.25	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	11							
					H25. 6.25		ND	59	130	ND	/	ND	ND	ND	/	/	/	/	410							
		1		南放水口	H25. 8.28	Bq/kg湿	ND	55	120	ND	/	ND	/	/	/	/	/	/	480							
	Ser Til		東京電力		H25. 11. 20		ND	110	250	ND	/	ND	/	/	/	/	/		420							
海底沈積物	海では	<u> </u>	附福島第 二原子力		H26. 2.19	Bq/kg乾	ND	61	170	ND		ND		/	/	/			440							
	海底土	. 3	ニ原丁刀発 電所		H25. 6.25		ND	100	210	ND		ND	ND	ND	/	/	/		450							
		2		北放水口		Bq/kg湿	ND	96	220	ND		ND	/	/	/	/	/		600							
					H25. 11. 20		ND	41	92	ND		ND		/	/	/	/		360							
					H26. 2.19	Bq/kg乾	ND	50	130	ND		ND		/	/	/	/		510							
					H25. 6.24	_	ND	400	870	ND		ND	/	/	/	/	/		ND							
		1 5	敷地の	南境界付边		_	ND	1, 400	3,000	ND		ND	/	/	/	/	/		ND							
					H25. 12. 9	4	ND	84	210	ND	/	ND	/	/	/	/	/		ND							
松	葉	\sqcup			H26. 3. 6	Bq/kg生	ND	60	130	ND		ND		/	/	/	/		93							
					H25. 6.24	4	ND	380	740	ND		ND		/	/	/	/		ND							
		2	敷地の	北境界付边		4	ND	90	200	ND		ND		/	/	/	/		ND							
					H25. 12. 9	4	ND	85	240	ND	/	ND	/	/	/	/	/		ND							
					H26. 3. 6		ND	91	240	ND		ND	/	/	/	/	/	/	ND							

⁽注) 1 「ND」は検出限界未満,「/」は対象外核種。 2 上記の他,人工放射性核種は検出されなかった。

第3 参考資料

第3 参考資料

3-1 原子力発電所の運転状況等

3-1-(1) 福島県の原子力発電所一覧

発 電	所 名	所 在 地	認可出力	原子炉設置	工事認可	運転開始
			(MW)(注)	許可年月日	年 月 日	年 月 日
	(1号機)	双葉郡大熊町	廃止措置	S41. 12. 1	S42. 9.29	S46. 3.26
	(2号機)	IJ	"	S43. 3.29	S44. 5.27	S49. 7.18
東京電力(株)福島	(3号機)	JJ	"	S45. 1.23	S45. 10. 17	S51. 3.27
第一原子力発電所	(4号機)	JJ	"	S47. 1.13	S47. 5. 8	S53. 10. 12
	(5号機)	双葉郡双葉町	"	S46. 9.23	S46. 12. 22	S53. 4.18
	(6号機)	IJ	"	S47. 12. 12	S48. 3.16	S54. 10. 24
	(1号機)	双葉郡楢葉町	1, 100	S49. 4.30	S50. 8.21	S57. 4.20
東京電力(株)福島	(2号機)	JJ	1, 100	S53. 6.26	S54. 1.23	S59. 2. 3
第二原子力発電所	(3号機)	双葉郡富岡町	1, 100	S55. 8. 4	S55. 11. 10	S60. 6.21
	(4号機)	IJ	1, 100	S55. 8. 4	S55. 11. 10	S62. 8.25

(注) 1MW=1,000kW

3-1-(2) 平成25年度設備利用率(月別)

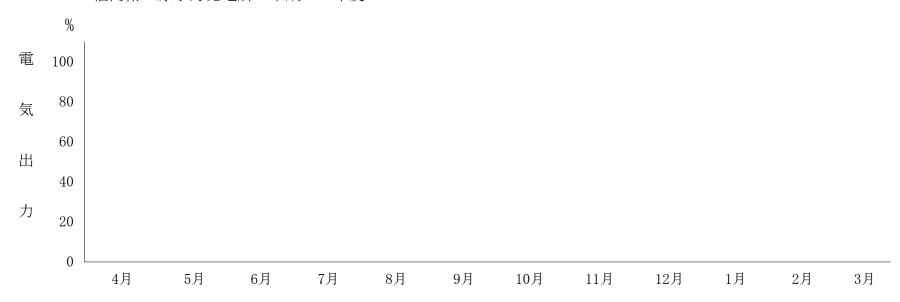
	<u> </u>														
発 電 別		年月 認可 出力(MW)	25. 4	5	6	7	8	9	10	11	12	26. 1	2	3	計
	1号機	廃止措置	_		_	_	1			_		_		_	_
東京電力(株)	2号機	廃止措置	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
福島第一	3号機	廃止措置	_		_		_	_	_	_	_	_		_	_
原子力発電所	4号機	廃止措置	_	_	_	_		_	_	_	_	_		_	_
	5号機	廃止措置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		_	0
	6号機	廃止措置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		_	0
東京電力(株)	1号機	1, 100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島第二	2号機	1, 100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原子力発電所	3号機	1, 100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4号機	1, 100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

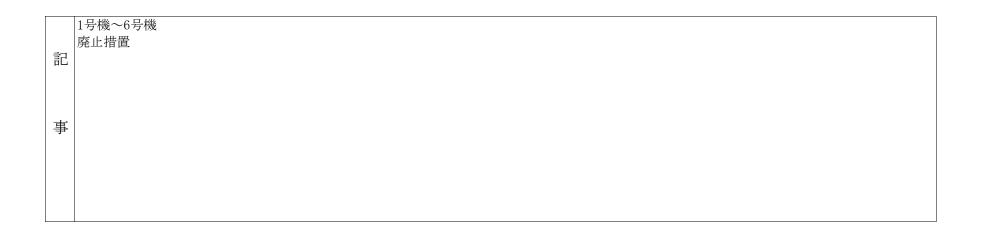
(注) 設備利用率 = $\frac{$ 発電電力量 $}{$ 許可出力 \times 暦時間数 $}$ $\times 100$ (%)

3-1-(3) 運転状況

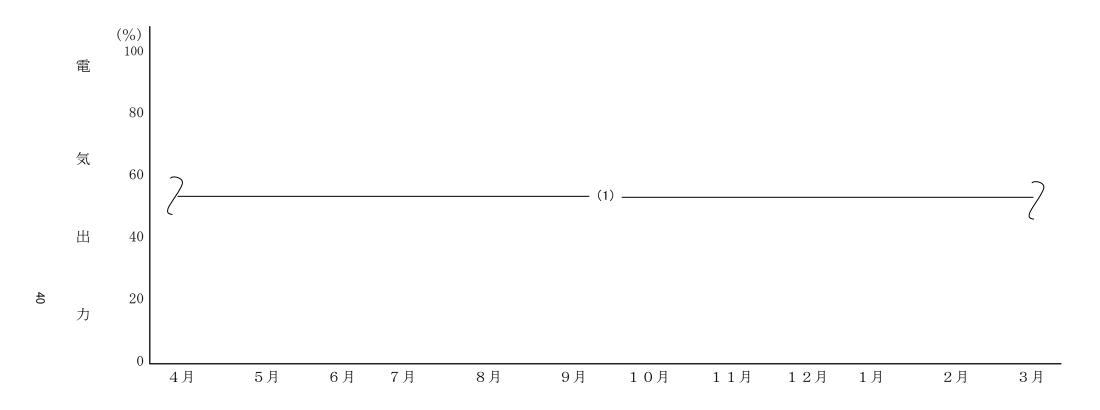
39

福島第一原子力発電所 平成25年度





福島第二原子力発電所 平成25年度





3-1-(4) 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況(平成25年度)

ア 福島第一原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量(1~4号機)

1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器からの追加放出量

(単位:Bq)

		粒子状	物質	備 考
		¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	
1	1∼4号機合計※	3. 1×10^9	6. 2×10 ⁹	「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」に おいて,「1~4号機原子炉建屋及び1~3号機原子炉格納容器
	1号機	1. 2×10 ⁹	2.6×10^9	以外からの追加的放出は,極めて少ないと考えられる」と評価されていることから,1~4号機における気体廃棄物の放出量とし
内訳	2号機	1. 8×10 ⁸	3.3×10^{8}	\neg ては、 $1\sim4$ 号機原子炉建屋及び $1\sim3$ 号機格納容器から放出される 134 Cs及び 137 Csを対象としている。
P 1 p/C	3号機	1. 6×10^9	3.0×10^{9}	月1回以上の試料採取により得られた放射能濃度(Bq/cm³)に 排気設備風量又は風量推定値(m³/h)を乗ずることによって放
	4号機	1. 2×10 ⁸	1.8×10^{8}	出率(Bq/h)を求め、その放出率に報告対象期間の時間(h)を乗ずることによって、追加放出量を求めている。
年	間放出管理目標値	2.6×10^{11}	2.6×10^{11}	

※四捨五入の関係より、「号機毎の合計値」と「1~4号機合計」が合わない場合が有る。

(イ) 放射性気体廃棄物の放出量(5・6号機)

(単位:Bq)

		全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備考
J	原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	2. 2×10 ¹¹	放射性気体廃棄物の放出放射能量(Bq)は,排気中の放射性 物質の濃度(Bq/cm³)に排気量(m³)を乗じて求めている。
排気筒別内訳	5,6号機共用排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	2. 2×10 ¹¹	なお,放射性物質が検出されない場合は,放出放射能量(Bq) の算出は実施せず"検出されず"と表示した。 検出されずとは,以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス: 2×10 ⁻² (Bq/cm ³)
年	間放出管理目標値	2. 8×10 ¹⁵	1. 4×10 ¹¹			

(単位:Bq)

		全核種			核核	重 別		
		(³ Hを除く)	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I
原	子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
別内訳	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間	放出管理目標値	2. 2×10 ¹¹						_

(続き)

			核種別		³ H	備考
		¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	その他		
原	子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
排水口	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
別内訳	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	
年間	放出管理目標値			_		

イ 福島第二原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量

(単位:Bq)

		全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備考
J.	原子炉施設合計	検出されず	検出されず	1.4×10 ⁶ *1	5.9×10^{11}	放射性気体廃棄物の放出放射能量(Bq)は,排気中の放射性 物質の濃度(Bq/cm³)に排気量(m³)を乗じて求めている。
	1号機排気筒	検出されず	検出されず	$1.5 \times 10^{1} * 1.2$	8.7×10^{10}	なお,放射性物質が検出されない場合は,放出放射能量(Bq) の算出は実施せず"検出されず"と表示した。
	2号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	1.6×10 ¹¹	検出されずとは,以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス :2×10 ⁻² (Bq/cm³) ¹³¹ I :7×10 ⁻⁹ (Bq/cm³)
	3号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	1.4×10^{11}	全粒子状物質 :4×10 ⁻⁹ (Bq/cm³) (⁶⁰ Coで代表した)
排気筒 別内訳	4号機排気筒	検出されず	検出されず	1.4×10 ⁶ * 1	1.8×10^{11}	その他排気筒(内訳) ・焼却設備排気筒 ・サイトバンカ建屋排気口
	原棄物処理建屋 換気系排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	2.4×10^{10}	
	その他排気筒		検出されず	検出されず		
年間	放出管理目標值 *3	5.5×10 ¹⁵	2.3×10^{11}			

^{*1} 福島第一原子力発電所の事故の影響であると推測される。 *2 1号機非常用ガス処理系からの放出である。 *3 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 μ Sv/年)を下回るように設定した年間の放出放射能量である。

		全核種			核核	重 別		
		(³ Hを除く)	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ [
原子	广炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
別内訳	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
年間放出	出管理目標値 *1	1. 4×10 ¹¹		_				

(続き)

			核種別		³ H	備考
		$^{134}\mathrm{Cs}$	¹³⁷ Cs	その他		
原子	炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	7.5×10^{11}	放射性液体廃棄物の放出放射能(Bq)は,排水中の放射性物
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	質の濃度(Bq/cm³)に排水量(m³)を乗じて求めている。 なお,放射性物質が検出されない場合は,放出放射能量(Bq)
排水口	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	6.7×10^{11}	の算出は実施せず"検出されず"と表示した。
別内訳	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	検出されずとは,以下の濃度未満の場合をいう。 全核種(³ Hを除く):2×10 ⁻² (Bq/cm ³)
	4号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	7.8×10^{10}	(⁶⁰ Coで代表した)
年間放出	出管理目標値 *1				1.4×10^{13} *2	

^{*1} 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50 µ Sv/年)を下回るように設定した年間の放出放射能量である。

トリチウムは公衆への影響が比較的小さく,上記指針に定められた線量目標値がないことから,放出管理目標値の100倍の値を年間の放出放射能量として設定したものである。

^{*2} トリチウムについては、放出管理の年間基準値を記載。

3-2 試料採取時の付帯データ集

3-2-(1) 東京電力㈱福島第一原子力発電所測定分

ア環境試料

(ア) 海 水

			採耳	取地	点名				採取年月日	気温(℃)	水温(℃)	рН	Cℓ−(‰)
									H25. 6.27	23.8	17. 3	8. 2	18. 5
第	_	(発	Ŕ)	取	水	口	H25. 8.27	26. 4	24.6	8. 2	17. 1
//)		(Ħ	1)	ДХ	//\	Н	H25. 11. 28	12.0	12. 7	8.0	18. 5
									H26. 2.19	5. 4	6. 4	8. 2	18. 6
									H25. 6.27	18. 9	16.8	8. 1	18. 5
第	_	(発)	南	放	水	口	H25. 8.27	27. 3	25. 4	8. 2	16. 7
//)		(光)	IT)	JJX	八	Н	H25. 11. 28	12. 3	13. 2	7. 7	18. 3
									H26. 2.19	5. 0	8.9	8.0	18. 6
									H25. 6.27	18. 7	17.3	8. 1	18. 5
第	_	(発)	北	放	水	П	H25. 8.27	27. 6	25. 3	8. 2	16. 9
<i>y</i>		(光	,	1L	ЛX	//\	口	H25. 11. 28	12. 3	12.8	7.8	18. 5
									H26. 2.19	5. 4	7. 4	8.0	18. 5

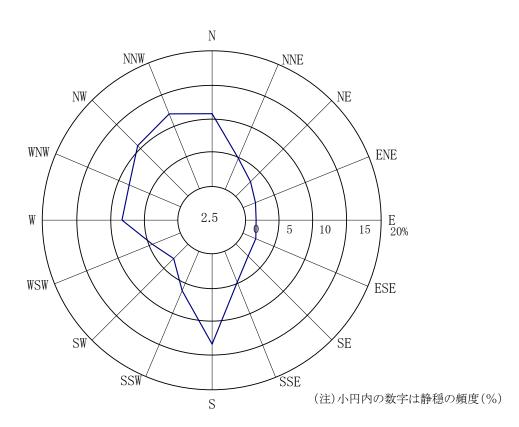
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測別	定項目	風向*	風速(m	/sec)*	复	〔温(℃	<u>;</u>)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月		(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	(最多)
平成25年	4月	S	30.0	5.8	24.0	-0.2	10.6	198.5	14	D
	5月	S	18.4	5.4	25.2	3.0	14.4	81.0	8	D
	6月	N	12.1	3.6	26.5	9.1	18.3	75.0	16	D
	7月	N	20.9	3.9	35.7	16.6	22.0	186.5	22	D
	8月	S	15.9	3.5	37.6	17.1	25.1	64.0	12	D
	9月	S	24.5	3.9	32.0	11.1	21.7	112.5	11	D
	10月	NNW	25.4	4.6	28.5	7.5	17.0	433.0	14	D
	11月	S	16.3	5.2	24.7	-0.4	10.8	14.5	5	D
	12月	W	19.3	6.0	17.5	-3.0	6.2	66.0	4	D
平成26年	1月	NW	19.2	5.4	14.4	-5.2	3.5	18.0	2	F
	2月	NW	21.0	5.8	15.5	-6.6	2.8	127.0	5	D
	3月	W	23.0	5.8	21.8	-3.0	6.6	137.5	10	D

^{*}風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



3-2-(2) 東京電力㈱福島第二原子力発電所測定分

ア 環境試料

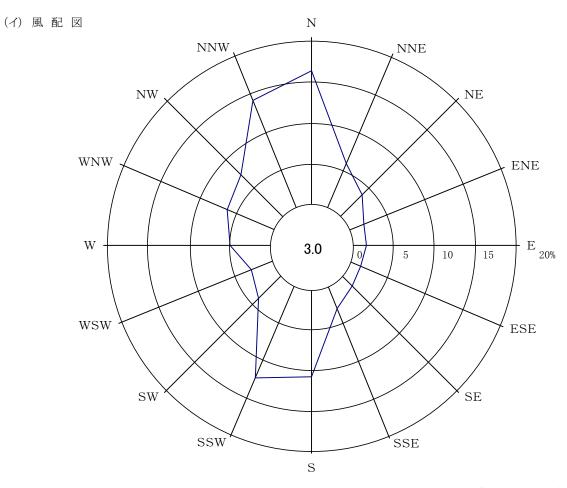
(ア) 海 水

採 取 地 点 名	採取年月日	気温(℃)	水温(℃)	рН	Cl (%)
	H25. 6. 25	25. 1	20. 3	_	_
第二(発)取水口	H25. 8. 28	26. 0	24. 1	8. 1	17. 2
第 二 (発) 取 水 口 	H25. 11. 20	15. 7	14. 7	8.0	18.4
	H26. 2.19	6. 1	6. 5	8.0	18. 5
	H25. 6. 25	25. 1	17. 3	-	_
第二(発)南放水口	H25. 8. 28	25. 6	22.6	8.0	17. 1
第二(光)用	H25. 11. 20	10. 3	14. 9	8.0	18. 5
	H26. 2.19	8.0	7. 1	8. 1	18. 5
	H25. 6. 25	24. 0	20. 2	ı	_
■ 第 二 (発) 北 放 水 口	H25. 8. 28	33. 3	23. 5	8.0	17. 2
	H25. 11. 20	10.9	15. 3	8.0	18.5
	H26. 2.19	7. 1	7. 5	8. 1	18.3

イ 気象測定結果 (ア) 風向,風速,気温,降雨雪量,大気安定度の月別記録

測	定項目	風向※	風速(m/	sec) 💥	/	貳 温(℃)	降雨	有 雪	大 気 安定度
測定年月		(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	(最多)
平成25年	4月	N	30.0	5.6	21.3	-0.2	10.4	243.0	14	D
	5月	S	17.3	5.4	23.1	3.5	13.9	58.5	9	D
	6月	N	13.5	3.6	26.4	8.2	17.6	88.0	14	D
	7月	N	23.6	4.2	33.1	16.0	21.4	228.5	19	D
	8月	S	30.0	3.6	34.3	16.7	24.3	100.5	11	D
	9月	SSW	21.6	4.0	29.7	11.9	21.1	104.0	11	D
	10月	NNW	30.0	4.8	27.0	7.5	16.6	447.0	12	D
	11月	SSW	17.0	4.6	23.8	-0.4	10.4	15.5	5	F
	12月	NNW	21.6	4.7	15.2	-1.1	6.0	62.5	4	F
平成26年	1月	N	20.3	4.1	14.7	-4.8	3.4	20.0	2	F
	2月	N	27.7	5.2	15.9	-6.4	2.7	136.0	7	D
	3月	N	22.9	4.8	22.6	-3.3	6.3	126.0	10	D

[※] 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

3-3 環境試料測定日 3-3-1 東京電力(株)福島第一原子力発電所測定分

	230+240Pu 241Am 244Cm	H25, 12, 12 H25, 12, 22 H25, 12, 22		16.5. 12. 60 Heb. 12. 22 Heb. 12. 26	H25. 12. 15 H25. 12. 21 H25. 12. 21		H25. 12. 19 H25. 12. 23 H25. 12. 23																													\
測定年月日	nd _{8cc}	16 1125, 12, 12		, HZ9. 12. 20	13 H25, 12, 15		2 125, 12, 19				6				4				9	\setminus							0									1
湖海	AS ₂	16 HZ5, 12,	1	17 623. 12. 17	H25. 12.		12 H25, 12, 12	\		\ \	6 H26, 6,			\	4 H26, 5,				9 H26, 6,	\	\	/	3.20 H26. 3.20	/	\		3, 20 н26, 3, 20	\	\		/		/		/	1
	as Sr.	H25, 12.		7 14.0	H25. 12. 13		H25. 12. 12		7. 6	9. 1	. 21 H26. 6.	2.27	7. 10	8.29	. 20 H26, 5.	2, 26	7, 10,	8. 29	, 20 HZ6. 6.	2.26		$\frac{1}{2}$	H26. 3.	/	\		H26, 3,	/					$\frac{1}{2}$	/	/	1
	,F		.~ [» č	4, 9,	2.24	8.9	2.24	7. 8 H25. 7	8.27 H25. 9	11, 29 H25, 12, 21	2.20 H26. 2		8. 27 H25. 8	11, 29 H25, 12, 20	2, 20 H26, 2	H25.	H25.	1, 28 H25, 12, 20	2, 26 H26, 2	7. 5	8. 28	12. 10	2. 26	7. 5	8. 28	12, 10	2. 26	7. 5	9, 10	12. 20	3, 7	7. 5	9.10	12. 20	
	田田	H25.	1	0 1750	8 HZ5.	. 17 H25. 12. 24	8.8 H25.	12. 17 H25. 12. 24		8. 27 H25.	11.28 H25.1	2.19 H26.	6, 27 H25.	H25.	11,28 H25,1	2, 19 H26,	H25.		. 28 H25, 11, 28	2.19 H26.	6. 27 H25.	8.27 H25.	H25.	2.19 H26.	6, 27 H25.	8, 27 H25.	H25,	2. 19 HZ6.	6. 28 H25.		12. 13 H25. 1	3, 6 H26,	6.28 H25.	H25.	12, 13 H25, 1	
	探駁年月		H25. 1	621	H25. 1	JII H25, 12, 17	H25.	H25.	H25. 6	HZ5. 8	H25,	H26. 2	H25. 6		H25	H26. 2		H25. 8	H25, 11, 28	H26, 2	H25. 6	H25. 8	H25, 11, 28		H25. 6	H25, 8		H26. 2	H25. 6	H25, 9	H25.	H26, 3	H25, 6		H25,	
	探取地点名		様 出 様 本 X X X X X X X X X X X X X X X X X X											*	Χ'n			全	¥			幸	K			4	Υ'n			† 0	5			破容單新存	₹ # #	
	数数	黎		*	世 2	<u>K</u>		×		ı				相				÷.				18	E	海大地	₹	수	7		-	7	7	华		南	Ŕ	
年月日	<u>></u>	临	H25. 6.20	1155. 5. 15	H25. 9. 19	H25, 11, 8	H25. 11. 12	H25, 12, 11	H26. 1.16	H26, 2, 6	H26. 3.12	H26. 4. 8	H25. 5.15	H25. 6.20	H25, 8, 15	H25, 8, 26	H25. 9.19	H25.10.9	H25, 11, 12	H25. 12. 10	H26, 1.16	H26, 2, 6	H26, 3.12	H26, 4, 8												
測定年月	全なる。対対を対対	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	$\sqrt{}$		$\sqrt{}$			\setminus			\setminus				/		\setminus		\	\setminus				\												
	採取年月日	4. 1~H25.	5. 1~H25.	0, 1~m25.	HZ5, 8, 1~HZ5, 8,31	H25. 9. 1∼H25. 9.30	H25, 10, 1~H25, 10, 31	H25, 11, 1~H25, 11, 30	H25. 12. 1~H25. 12. 31	H26, 1, 1~H26, 1,31	H26. 2. 1~H26. 2.28	H26, 3, I~H26, 3.31	H25, 4, I∼H25, 4,30	H25, 5, 1∼H25, 5.31	H25. 6. 1∼H25. 6.30	H25. 7. I~H25. 7.31	H25, 8, I∼H25, 8.31	H25, 9, 1~H25, 9,30	H25. 10. 1~H25. 10. 31	H25, 11, 1~H25, 11, 30	H25. 12. 1~H25. 12. 31	H26. I. I∼H26. I.3I	HZ6. 2. 1~H26. 2.28	H26, 3, 1~H26, 3.31												
	探职起点名		-1-			,	N N N										•	α 1 2 M	0							倒定对象外。										
	就举名											(1. 井房房十	うとなる											,		(注) 「/」は測定対象外。										

(注) 「/」は測定対象外。

(注) 「/」は測定対象外。

福島第二原子力発電所測定分

借局弗—	原 十刀発	電所測定分		
⇒ bulat &			測定生	手 月 目
試料名	採取地点名	採取年月日	全 α · β 放 射 能	γ
		H25. 4. 1~H25. 4.30	連続	H25. 5. 7
		H25. 5. 1~H25. 5.31	連続	H25. 7.10
		H25. 6. 1~H25. 6.30	連続	H25. 7. 4
		H25. 7. 1~H25. 7.31	連続	H25. 8.23
		H25. 8. 1~H25. 8.31	連続	H25. 9. 9
	M P - 1	H25. 9. 1~H25. 9.30	連続	H25.10.8
	IVI I	H25.10. 1~H25.10.31	連続	H25.11. 6
		H25.11. 1~H25.11.30	連続	H25.12. 9
		H25.12. 1~H25.12.31	連続	H26 .1.10
		H26. 1. 1∼H26. 1.31	連続	H26. 2. 8
		H26. 2. 1∼H26. 2.28	連続	H26. 3. 7
大気		H26. 3. 1∼H26. 3.31	連続	H26. 4.11
浮遊じん		H25. 4. 1~H25. 4.30	連続	H25. 5. 7
		H25. 5. 1∼H25. 5.31	連続	H25. 7.10
		H25. 6. 1∼H25. 6.30	連続	H25. 7. 5
		H25. 7. 1∼H25. 7.31	連続	H25. 8.23
		H25. 8. 1∼H25. 8.31	連続	H25. 9. 9
	MP - 7	H25. 9. 1~H25. 9.30	連続	H25.10.8
	IVII /	H25.10. 1~H25.10.31	連続	H25.11. 6
		H25.11. 1~H25.11.30	連続	H25.12. 9
		H25.12. 1~H25.12.31	連続	H26. 1. 8
		H26. 1. 1~H26. 1.31	連続	H26. 2. 8
		H26. 2. 1∼H26. 2.28	連続	H26. 3. 7
		H26. 3. 1∼H26. 3.31	連続	H26. 4.10

(注) 「-」:欠測、「/」:測定対象外核種

								測定	F 月 日			
試 料 名		採取地点名		採取年月日	γ	³ H	⁸⁹ Sr	⁹⁰ Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ PU	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm
	載	地	内	H25. 8. 8	H25. 9.11	/	H25. 12. 11	H25. 12. 11	H25. 12. 19	H25. 12. 19	H25. 12. 20	H25. 12. 20
	发	. не	PI	H25. 12. 11	H25. 12. 19	/	/	/	/	/	/	/
	紬	葉 町 波	ゆ	H25. 8. 8	H25. 9.11	/	H25. 12. 16	H25. 12. 16	H25. 12. 11	H25. 12. 11	H25. 12. 23	H25. 12. 23
陸土		来 "」 议	Л	H25. 12. 11	H25. 12. 19	/	/	/	/	/	/	/
P±		岡 町 仏	沂	H25. 8. 8	H25. 9.11	/	H25. 12. 11	H25. 12. 11	H25. 12. 4	H25. 12. 4	H25. 12. 24	H25. 12. 24
	m	m] M] ∆	154	H25. 12. 11	H25. 12. 19	/	/	/	/	/	/	/
	倉	岡町下郡	ılı :	H25. 8. 8	H25. 9.11	/	H25. 12. 12	H25. 12. 12	H25. 12. 4	H25. 12. 4	H25. 12. 21	H25. 12. 21
	<u></u>	P3 1 4 1 4 1	, 144	H25. 12. 11	H25. 12. 19	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 6.25	H25. 6.28	H25. 7.10	/	/	/	/	/	/
	取	水	П	H25. 8.28	H25. 9. 2	H25. 9. 8	/	/	/	/	/	/
		. /3•		H25. 11. 20	H25. 11. 21	H25. 11. 23	H26. 5. 8	H26. 5. 8	/	/	/	/
				H26. 2.19	H26. 2.22	H26. 2.21	/	/	/	/	/	/
				H25. 6.25	H25. 6.29	H25. 7.10	/	/	/	/	/	/
海水	南	放水		H25. 8.28	H25. 9. 3	H25. 9. 8	/	/	/	/	/	/
	113	7,7		H25. 11. 20	H25. 11. 22	H25. 11.27	H26. 5. 8	H26. 5. 8	/	/	/	/
				H26. 2.19	H26. 2.25	H26. 2.22	/	/	/	/	/	/
				H25. 6.25	H25. 6.30	H25. 7.10	/	/	/	/	/	/
	北	放水	П	H25. 8.28	H25. 9. 2	H25. 9. 7	/	/	/	/	/	/
				H25. 11. 20	H25. 11. 21	H25. 11.28	H26. 5. 8	H26. 5. 8	/	/	/	/
V V- 64				H26. 2.19	H26. 2.25	H26. 2.22	/	/	/	/	/	/
海底沈積				H25. 6.25	H25. 7. 5	/	H26. 3. 7	H26. 3. 7	/	/	/	/
	南	放 水	П	H25. 8.28	H25. 9. 4	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 11. 20	H25. 11. 28	/	/	/	/	/	/	/
				H26. 2.19	H26. 3. 3	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 6.25	H25. 7. 5	/	H26. 3. 7	H26. 3. 7	/	/	/	/
	北	放 水	П	H25. 8.28	H25. 9. 4	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 11. 20	H25. 11. 28	/	/	/	/	/	/	/
物				H26. 2.19	H26. 3. 3	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 6.24	H25. 6.28	/	/	/	/	/	/	/
	敷	地の南境界付	寸近	H25. 9.11	H25. 9.17	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 12. 9	H25. 12. 16	/	/	/	/	/	/	/
松葉	_			H26. 3. 6	H26. 3. 8	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 6.24	H25. 6.28	/	/	/	/	/	/	/
	敷	地の北境界に	寸近	H25. 9.11	H25. 9.17	/	/	/	/	/	/	/
				H25. 12. 9	H25. 12. 16	/	/	/	/	/	/	/
				H26. 3. 6	H26. 3.8	/	/	/	/	/	/	/

G

3-4 環境試料の核種濃度の検出限界について 3-4-1 東京電力(株)福島第一原子力発電所測定分

区	分	名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr	90Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	$^{241}\mathrm{Am}$	$^{244}\mathrm{Cm}$	⁴⁰ K
大	気 浮 i	遊じん	大気浮遊じん	${\rm mBq/m}^3$	U8容器	1ヶ月分	3600s	5. 1	0.15	0.18	0.38	0.095	0.43	0.30	3. 2	0.42	0.42	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	0.81
陸		土	表 土	Bq/kg湿	U8容器	湿潤	1000s	5,800	350	390	560	220	730	420	6,000	840	680	2,800	/	880	8. 2	0.48	0.031	0.027	0.013	0.011	2100
							1000s	13	1.1	0.90	2.4	1.5	2.0	1.6	11	1.0	1.5	11	1.3	1.4	/	/	/	/	/	/	13
流		ak.	表 面 水	Bq∕ℓ	2Lマリネリ容器	生生	2000s	8.3	0.71	0.68	1.2	0.80	1.1	0.63	6. 3	1.2	1.7	6. 9	0.98	1. 9	/	/	/	/	/	/	7. 9
174		//\	衣 画 小	Dq∕ €	2日17年7日1日	工	3600s	4.0	0.27	0. 27	0. 59	0.32	0.57	0.34	3. 7	0.95	1.4	2. 7	0.81	0.48	10	0.025	/	/	/	/	3. 1
							80000s	0.72	0.041	0.052	0.092	0.048	0.11	0.065	0.48	0.054	0. 53	0.60	0.45	0. 16	/	/	/	/	/	/	0. 58
	海底沈	· f = h/m	海砂又は海底土	Bq/kg湿	U8容器	湿潤	3600s	82	5. 9	5. 1	11	5.8	11	6. 7	77	15	22	72	/	25	13	0.30	/	/	/	/	52
	(再及)化	/1貝1//	何の人は何心上	Bq/kg乾	00行前	乾土	30005	92	4.8	4. 9	10	4. 5	12	5.8	80	15	20	57	/	20	/	/	/	/		/	52
±/.\		奋	葉 茎	Bq/kg生	U8容器	生	1000s	1, 200	87	91	170	110	150	91	1, 100	230	300	610	/	240	/	/	/	/	/	/	820
14			来 全		UO合品	土	3600s	630	34	37	66	31	99	44	610	110	130	300	/	83	/	/	/	/	/	/	260

(注) 1. 「/」は対象核種外である。 2. 検出限界値については、平成25年度の値の中で最も高い数値を掲げた。

3-4-2 東京電力㈱福島第二原子力発電所測定分

福島第二原子力発電所

			1									1	1	1			1			1					ш///		
×	分	名	試料名 (部位)	単位	測定容器	前処理方法	測定時間	⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁵⁹ Fe	⁶⁰ Co	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰⁶ Ru	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁴ Ce	³ H	¹³¹ I	⁸⁹ Sr	90Sr	²³⁸ Pu	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	$^{241}\mathrm{Am}$	²⁴⁴ Cm	⁴⁰ K
							3,600秒	0.64	0.050	0.051	0.14	0.047	0.10	0.068	0.40	0.052	0.052	0.28	/	0. 23	/	/	/	/	/	/	0.70
J	気浮遊し	こん:	大気浮遊じん	${\rm mBq/m}^{3}$	U8容器	1ヶ月分	10,000秒	0.78	0.026	0.036	0.11	0.030	0.070	0.057	0.25	0.031	0.026	0.17	/	2. 3	/	/	/	/	/	/	0.36
							80,000秒	0.12	0.053	0.007	0.014	0.006	0.013	0.012	0.060	0.006	0.007	0.058	/	0.050	/	/	/	/	/	/	0. 079
陸	į.	土	表土	Bq/kg湿	U8容器	湿潤	3,600秒	490	13	18	32	9.0	37	24	210	26	22	140	/	840	6.5	0.36	0.021	0.018	0.015	0.027	72
₩	:	水	表面水	Bq∕ℓ	2Lマリネリ	生	50,000秒	1.2	0.098	0.11	0.20	0.11	0.19	0.15	1.0	0.15	0.11	0.85	0.49	0. 19	0.042	0.001	/	/	/	/	0.002
(円		八	衣曲小	БЧ/ Е	容器	工	80,000秒	0.57	0.042	0.043	0.083	0.046	0.091	0.067	0.40	0.053	0.052	0.52	/	0. 10	/	/	/	/	/	/	0.58
ù/m	底沈積	is al-don	海砂または	Bq/kg湿	U8容器	湿潤	3,600秒	69	5.6	5.9	13	7.6	12	8.1	60	6.5	5.8	39	/	16	/	/	/	/	/	/	0.59
供	法化性	170	海底土	Bq/kg乾	00谷裔	乾	3, 000 <i>1</i> 59	60	4.2	4.5	8.8	5.2	7.1	5.7	44	4.8	5.0	32	/	16	20	0.30	/	/	/	/	0.37
松		葉	葉茎	Bq/kg生	U8容器	生	3,600秒	240	120	15	28	20	29	19	200	25	23	130	/	50	/	/	/	/	/	/	0.89

⁽注) 1 「/」は対象外核種である。 2 検出限界については、平成25年度の値の中で、最も高い数値を掲げた。

平成25年度 空間線量率等の変動グラフ

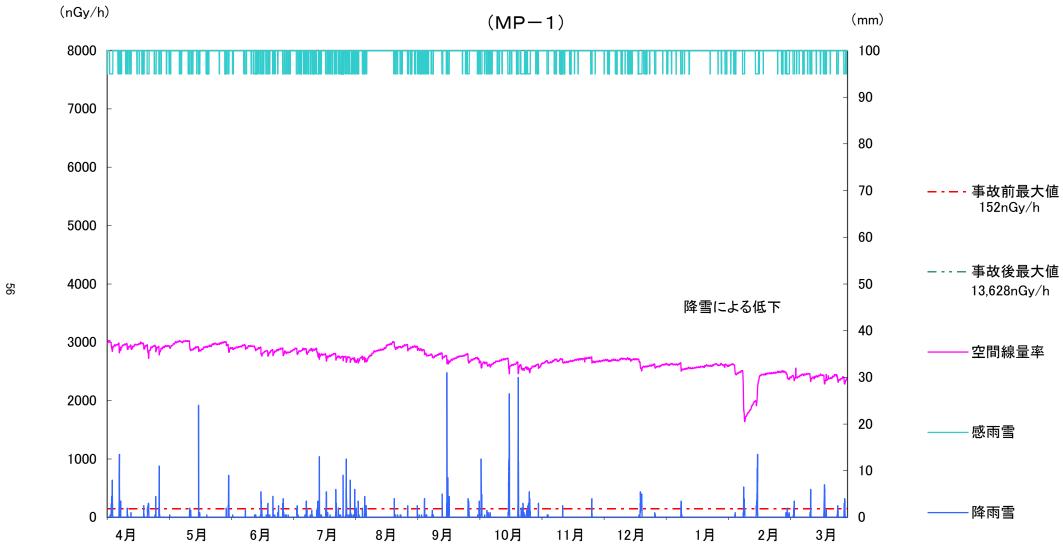
東京電力株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 福島第二原子力発電所

目次

1	福島第一原子力発電所	MP - 1	•	•	•	5 6
2	福島第一原子力発電所	MP - 2	•	•	•	5 7
3	福島第一原子力発電所	MP - 3	•	•	•	5 8
4	福島第一原子力発電所	MP - 4	•	•	•	5 9
5	福島第一原子力発電所	MP - 5	•	•	•	6 0
6	福島第一原子力発電所	MP - 6	•	•	•	6 1
7	福島第一原子力発電所	MP - 7	•	•	•	6 2
8	福島第一原子力発電所	MP - 8	•	•	•	6 3
9	福島第二原子力発電所	MP - 1	•	•	•	6 4
10	福島第二原子力発電所	MP - 2	•	•	•	6 5
11	福島第二原子力発電所	MP - 3	•	•	•	6 6
12	福島第二原子力発電所	MP - 4	•	•	•	6 7
13	福島第二原子力発電所	MP - 5	•	•	•	6 8
14	福島第二原子力発電所	MP - 6	•	•	•	6 9
15	福島第二原子力発電所	MP - 7		•	•	7 0

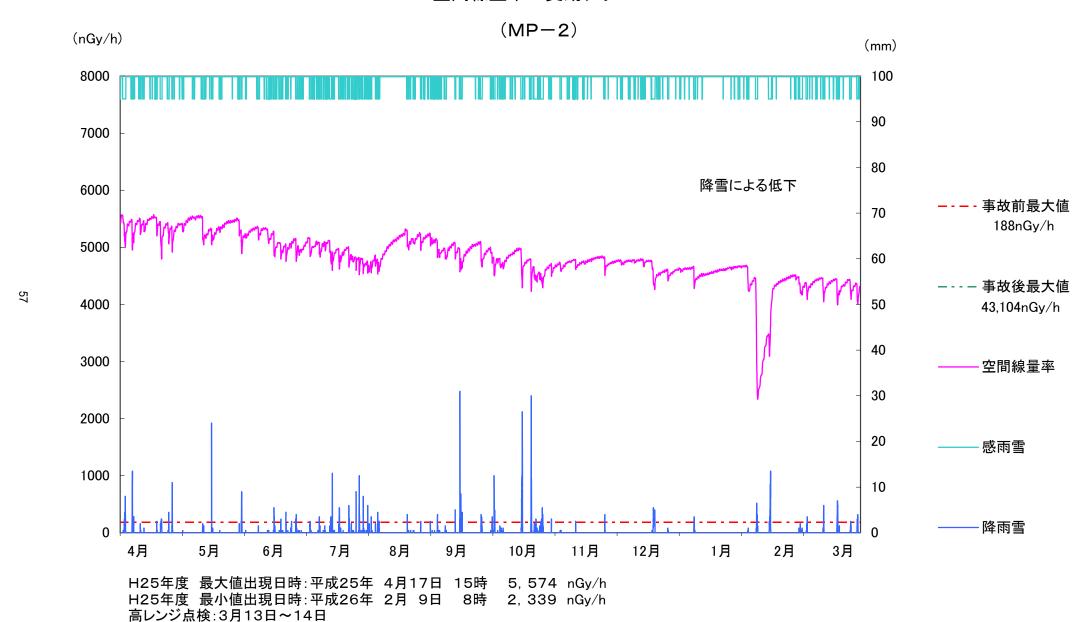
大気浮遊じん (推移)

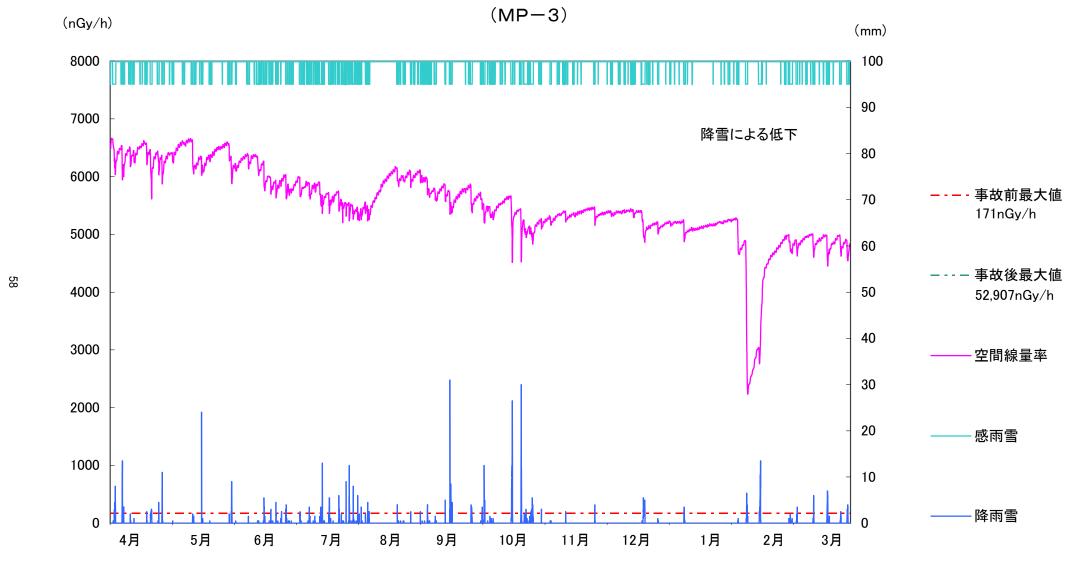
- 1 福島第二原子力発電所 MP-1 ・・・71
- 2 福島第二原子力発電所 MP-7 ・・・72



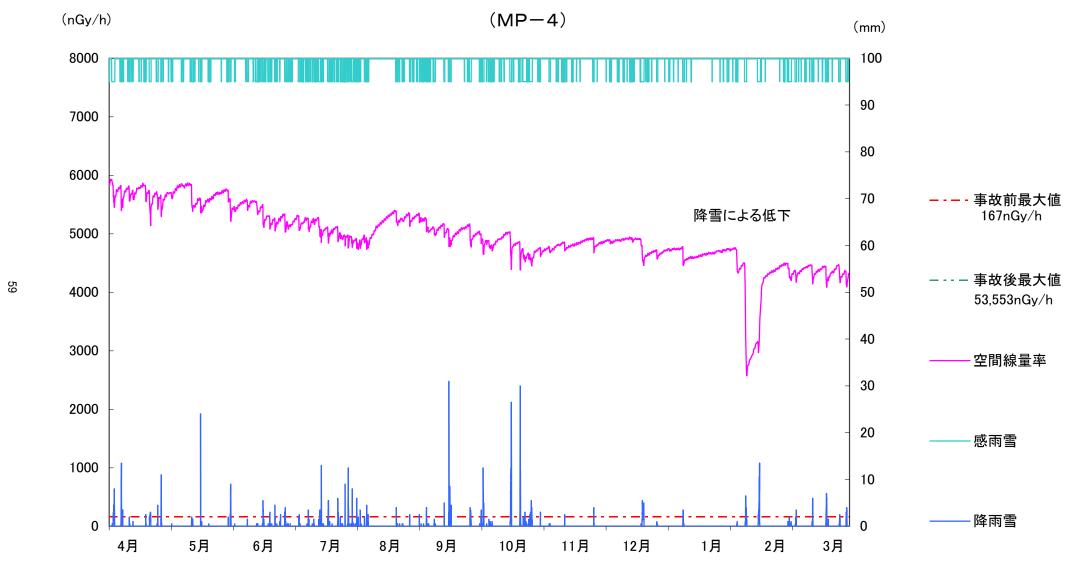
H25年度 最大値出現日時:平成25年 5月 9日 16時 H25年度 最小値出現日時:平成26年 2月 9日 8時 3, 033 nGy/h 1,639 nGy/h

高レンジ点検:3月11日~12日



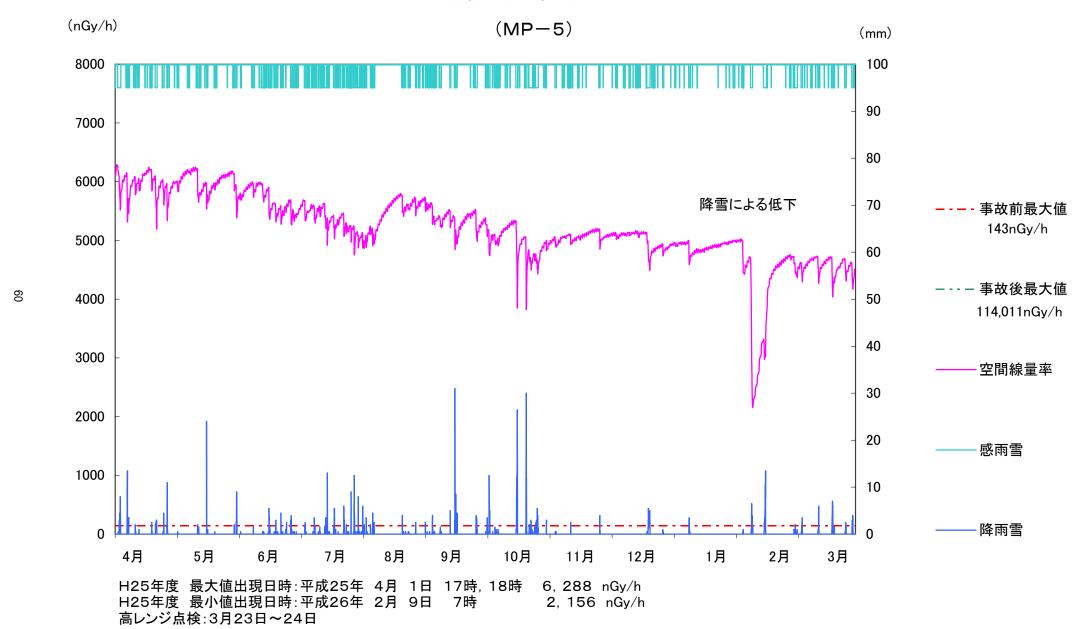


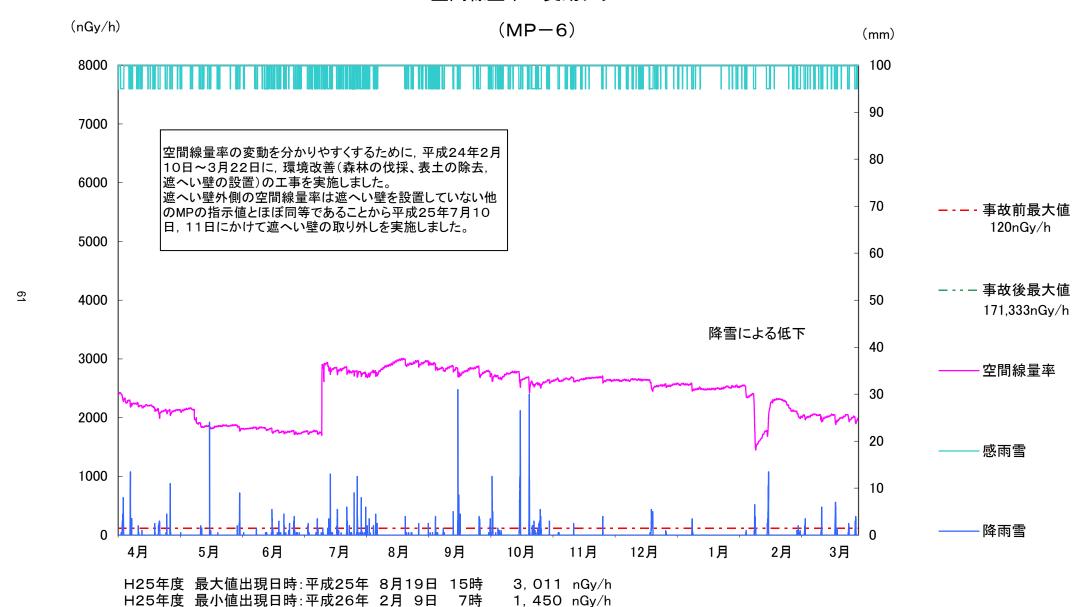
H25年度 最大値出現日時:平成25年 4月 1日 17時 6,665 nGy/h H25年度 最小値出現日時:平成26年 2月 9日 8時 2,233 nGy/h 高レンジ点検:3月16日~17日



H25年度 最大值出現日時:平成25年 4月 1日 16時, 17時 4, 781 nGy/h H25年度 最小值出現日時:平成26年 2月 9日 8時 2, 574 nGy/h

高レンジ点検:3月25日~26日

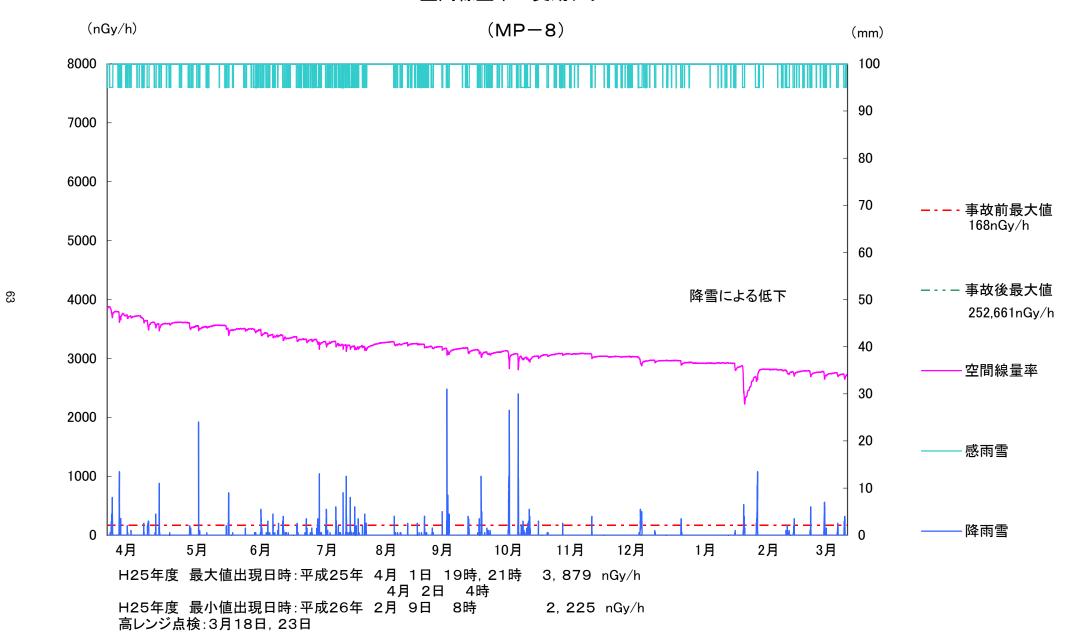


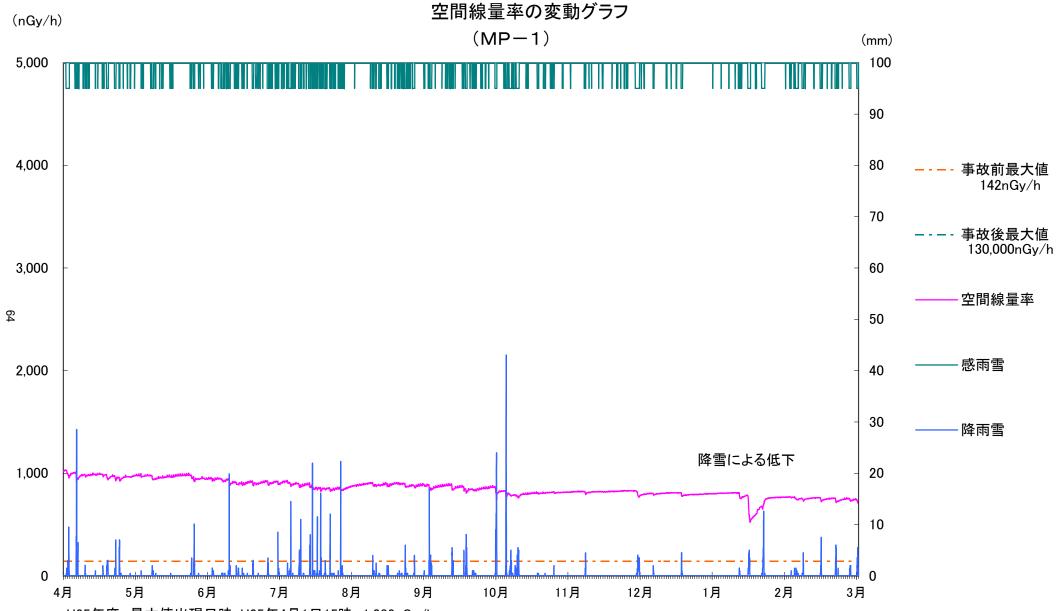


高レンジ点検:3月26日~27日

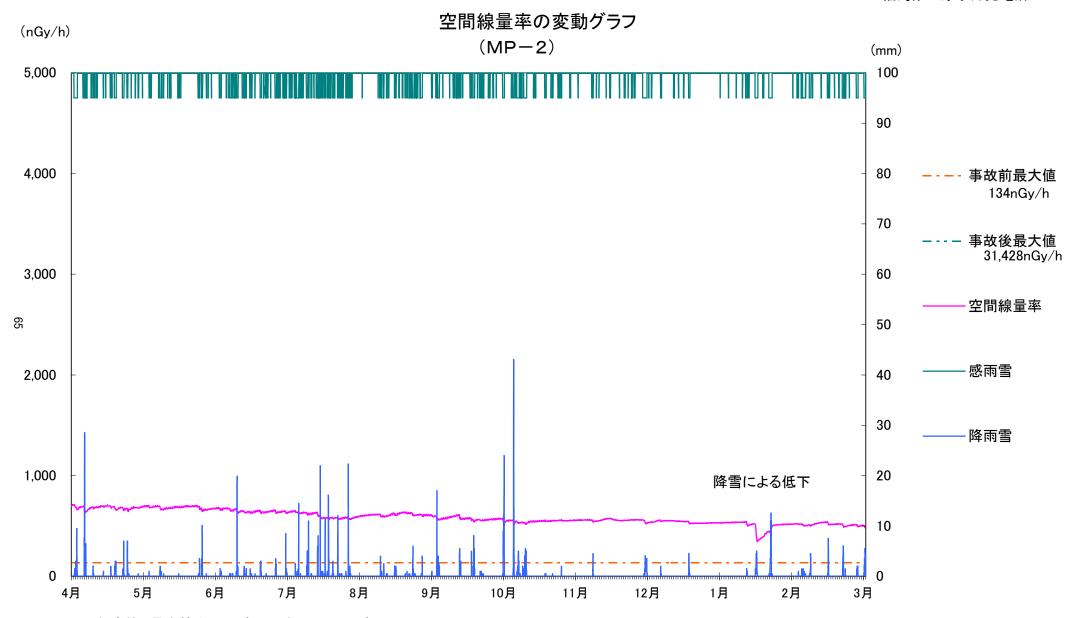


H25年度 最大値出現日時:平成25年 4月 1日 14時 5,567 nGy/h H25年度 最小値出現日時:平成26年 2月 9日 7時 1,886 nGy/h 高レンジ点検:3月18日~19日

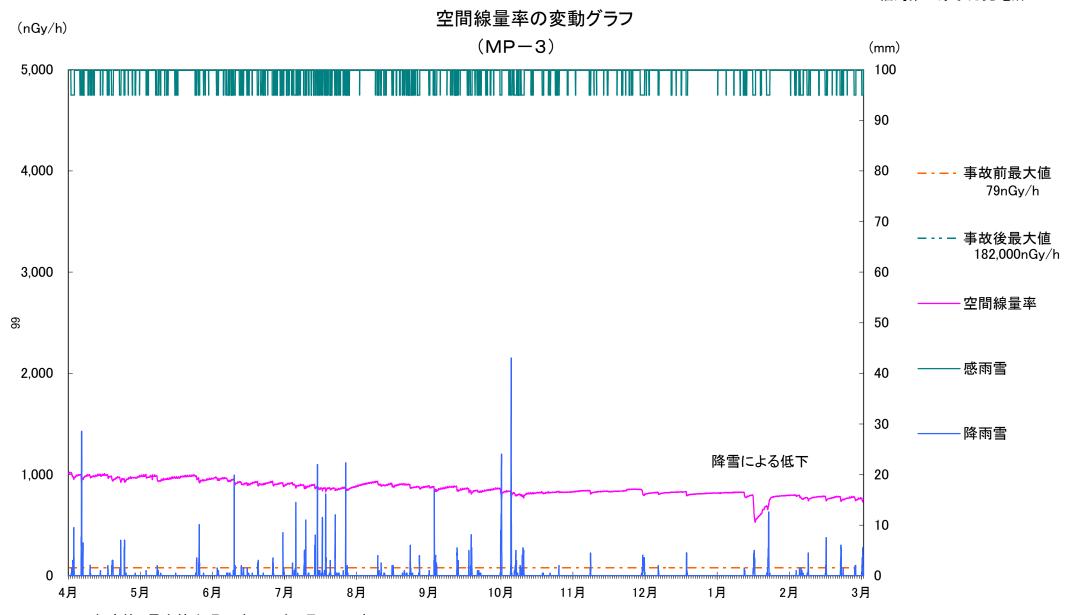




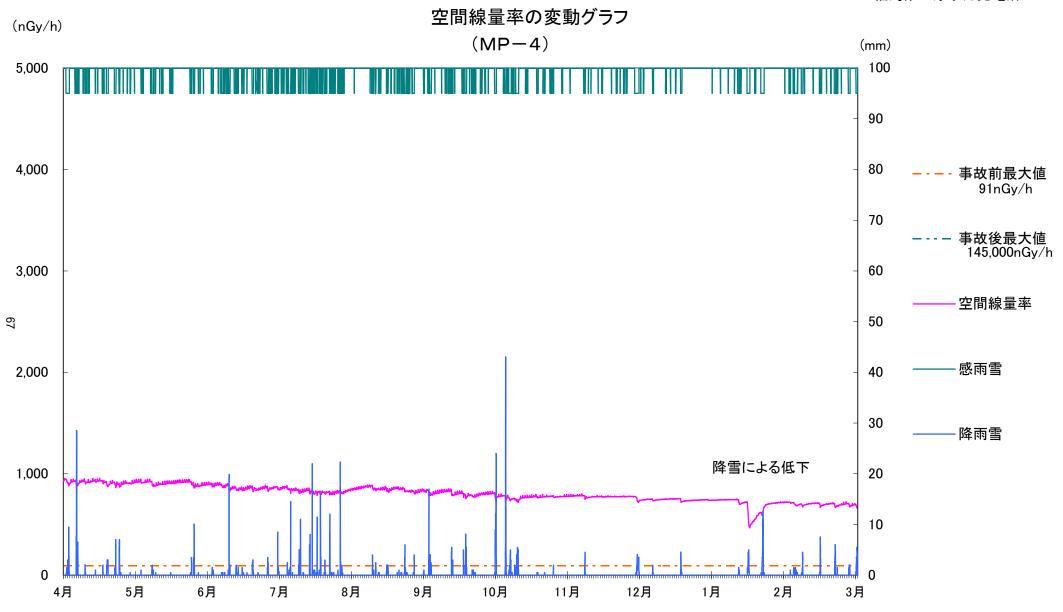
H25年度 最大値出現日時:H25年4月1日15時 1,032nGy/h H25年度 最小値出現日時:H26年2月9日10時 522nGy/h 点検に伴う欠測:H25年5月21日,6月4日,12月10日



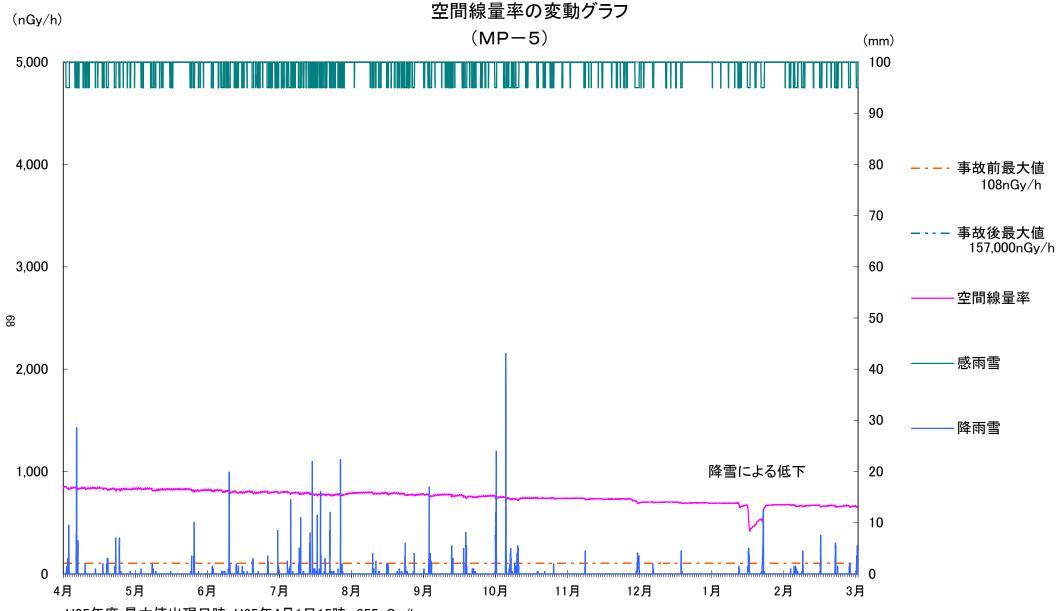
H25年度第 最大値出現日時:H25年4月1日16時 713nGy/h H25年度第 最小値出現日時:H26年2月9日8時 343nGy/h 点検に伴う欠測:H25年5月22日,6月5日,12月11日



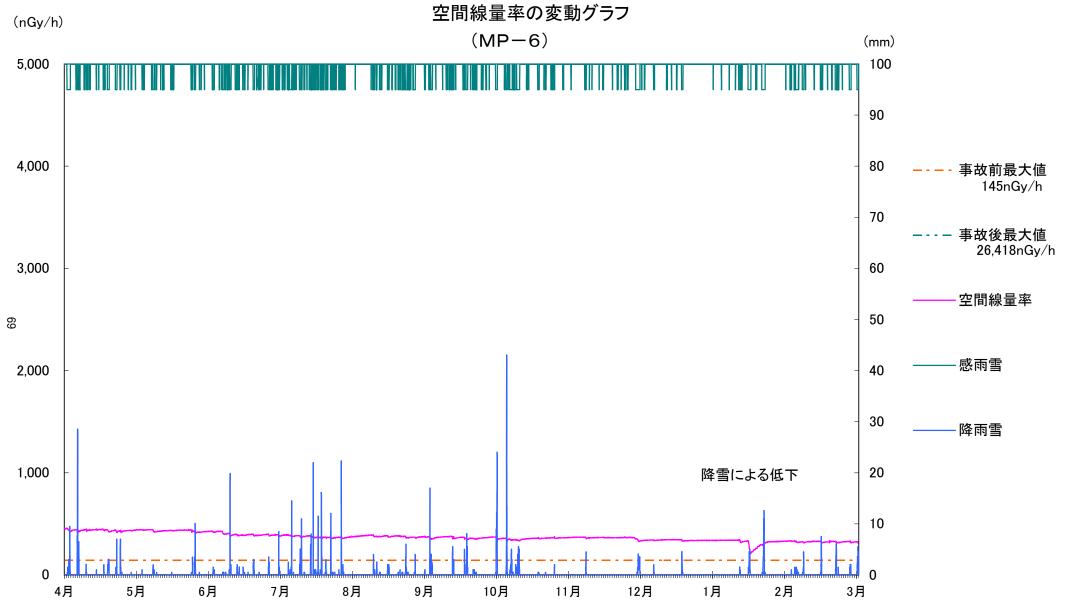
H25年度第 最大值出現日時: H25年4月1日15時 1,023nGy/h H25年度第 最小值出現日時: H26年2月9日11時 529nGy/h 点検に伴う欠測: H25年5月23日,6月6日,12月12日



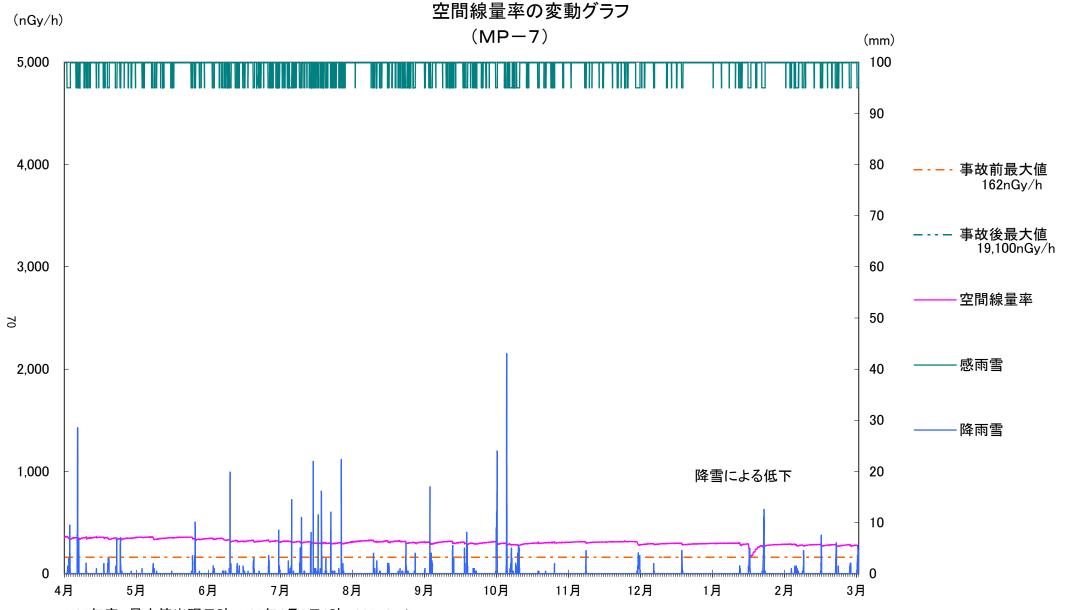
H25年度 最大値出現日時:H25年4月17日15時 956nGy/h H25年度 最小値出現日時:H26年2月9日11時 469nGy/h 点検に伴う欠測:H25年5月24日,6月7日,12月13日



H25年度 最大値出現日時:H25年4月1日15時 855nGy/h H25年度 最小値出現日時:H26年2月9日10時 419nGy/h 点検に伴う欠測:H25年5月28日,6月11日,12月17日



H25年度 最大値出現日時:H25年4月2日8時・9時 457nGy/h H25年度 最小値出現日時:H26年2月9日10時 203nGy/h 点検に伴う欠測:H25年5月29日,6月12日,12月18日

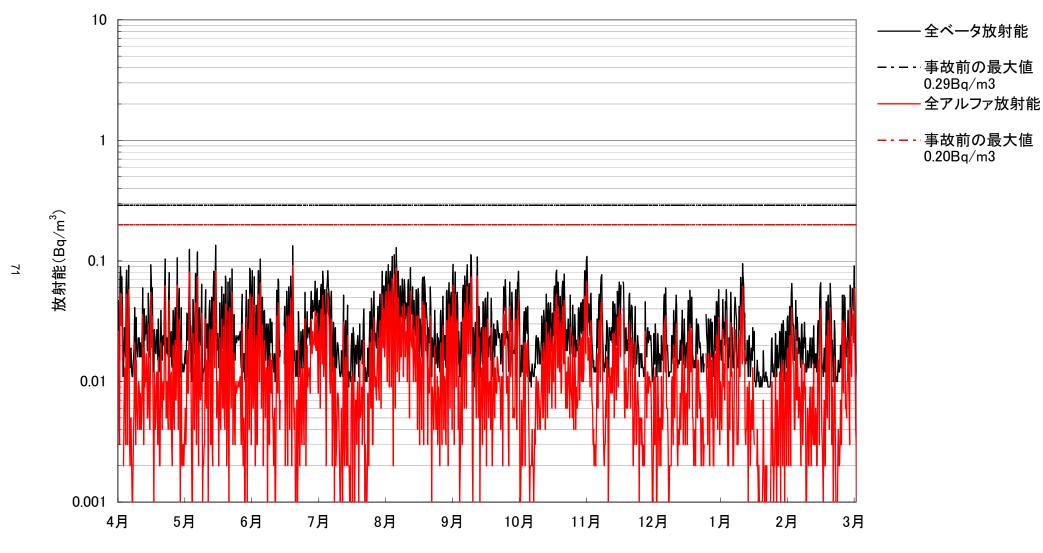


H25年度 最大値出現日時:H25年4月2日9時 365nGy/h H25年度 最小値出現日時:H26年2月9日10時 159nGy/h 点検に伴う欠測:H25年5月30日,6月13日,12月19日

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

MP-1

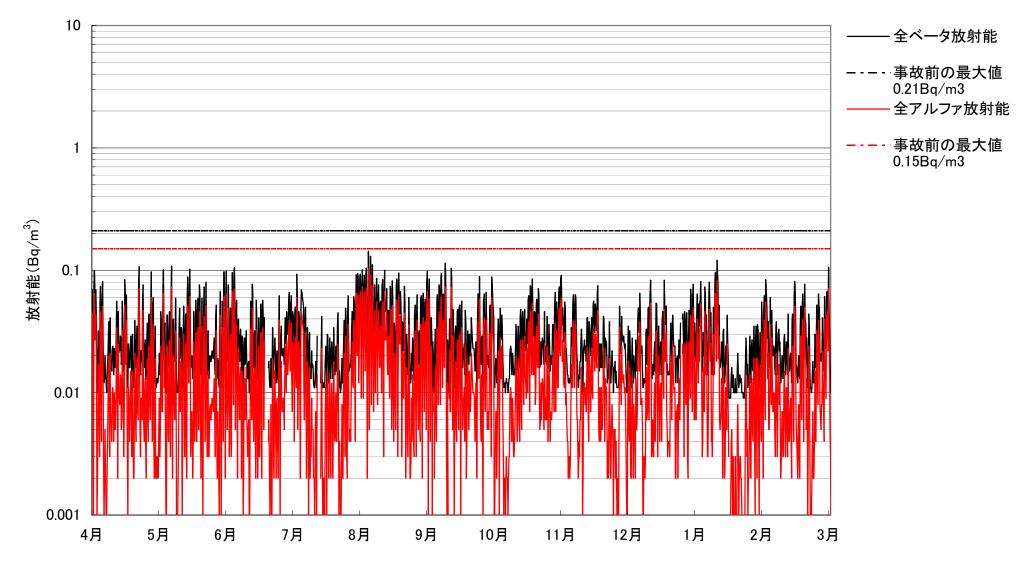
(平成25年4月1日~平成26年3月31日)



点検に伴う欠測:H25年12月5日,H26年1月15日

MP-7

(平成25年4月1日~平成26年3月31日)



点検に伴う欠測:H25年7月21日,H26年1月16日

72